Canon

Satera LBP9100C

かんたん操作ガイド

さまざまな用紙に印刷するには？

定形サイズ　はがき　封筒　不定形サイズ

P.22～37

やりたいことが本書で見つからなかったときは

HTMLマニュアルの使いかたを知りたい！

P.72～73

LBP9100Cの印刷機能を使いこなすには？

両面印刷　まとめて1枚　拡大／縮小　モノクロ　ドキュメント結合　トナー濃度　ポスター印刷　スタンプ　色調補正　画像補正　お気に入り　その他にも多彩な機能

P.38～51

プリンタのお手入れをするには？

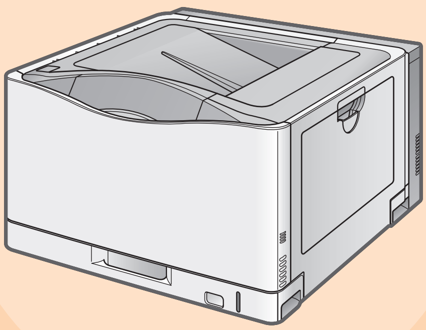
トナー交換　定着ローラの清掃

P.68～71

紙づまりやエラーなどトラブルを解消したい！

印刷品質トラブル　用紙トラブル　紙づまり　印刷トラブル　その他

P.52～67



IPアドレスやネットワークを設定するには？

もっと詳しくやりたいことを調べるには？

プリンタを管理するには？

CD-ROMに収録されているユーザーズガイドをご覧ください。

プリンタを設置・接続するには？

かんたん設置ガイドをご覧ください。

かんたん操作ガイドについて

本書は簡単なプリンタの使いかたやトラブルの解決方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。

おことわり

本書にはプリンタの詳しい取り扱い説明や注意事項、制限事項を記載しておりませんので、必ずCD-ROMに収められているユーザーズガイド（HTMLマニュアル）もあわせてお読みください。

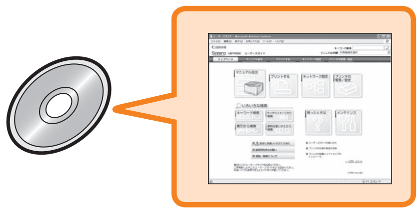
目次

ヒント

やりたいことが本書で見つからなかったときは?

付属のCD-ROM「LBP9100C User Software」には、
ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）が収録されています。
かんたん操作ガイドで目的の操作が見つからなかったときは、
ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）から探してください。

P.72参照



Macintoshをお使いのお客様へ

本書では、Windowsをお使いの場合の操作方法で説明しています。
Macintosh用のプリンタドライバの使いかたについては、「オンラインマニュアル」を参照してください。
※「オンラインマニュアル」を表示するには、付属のCD-ROM内の[CAPT] - [Japanese] - [Documents] - [GUIDE-CAPT-JP]フォルダに収められている[index.html]をダブルクリックします。

LBP9100Cの特長

USABILITY　使いやすさ

カラーもモノクロも毎分 20 ページの高速印刷＆高品位フルカラープリント

写真や画像のカラードキュメントや、文字中心のモノクロドキュメントも、印刷待ちのストレスを感じさせません。
さらに階調制御により、1200 dpiの高画質プリントを実現しました。また、色味を調整するキャリブレーション機能や色ずれ補正機能により常に安定した画質を提供します。

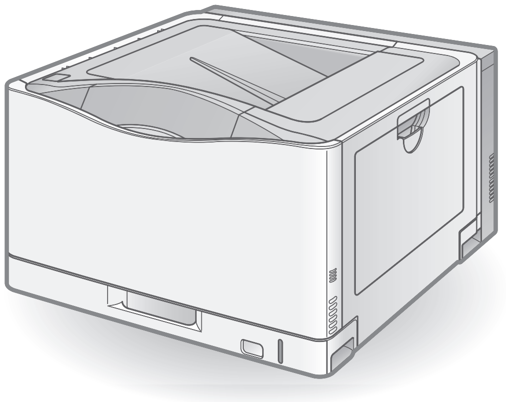
クイックスタート

キヤノン独自のカラーオンデマンド定着方式の採用により、用紙の通過する間だけ瞬時に加熱するため、クイックスタートを実現しました。

＊スリープ時は除く。また、電源投入時および使用状況によってはキャリブレーション時間が必要になります。

ハイパフォーマンスプリンティングシステム「CAPT」搭載

「CAPT」（Canon Advanced Printing Technology）は印刷時のデータ処理をコンピュータで一括処理するため、コンピュータの性能をフルに活かした高速印刷を実現しています。
また、大容量のデータでもプリンタ側のメモリの追加なしに処理できます。



さまざまな用紙に対応 P.22～37

A3などの定形サイズ、はがきや封筒、ユーザ設定サイズの用紙をセットできます。
厚紙、コート紙、ラベル紙などの用紙にも対応しています。

かんたんトナー交換 P.69～70

本プリンタ用トナーカートリッジ（キヤノン純正品）はトナーと感光ドラムの一体型で、メンテナンス作業を軽減しています。また、プリンタ正面から簡単にトナー交換することができます。

プリンタの状態をコンピュータで確認、調整、中止（プリンタステータスウィンドウ） P.10～11

プリンタステータスウィンドウは、紙づまりやトナー残量などのプリンタの状態を、メッセージやアニメーションなどでわかりやすく通知します。
また、クリーニングやキャリブレーションなどのプリンタの調整や、ジョブの中止も行えます。

※ Macintoshをお使いの場合は、ステータスモニタを使用します。
　ステータスモニタについては、「オンラインマニュアル」を参照してください。



デスクサイドに置けるコンパクト設計
カラーもモノクロも快適出力のA3用紙対応モデル

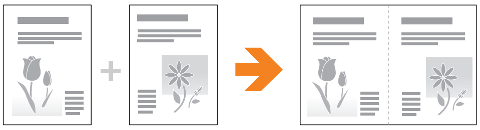
FRIENDLY　多彩な印刷機能

ページレイアウトを編集して印刷

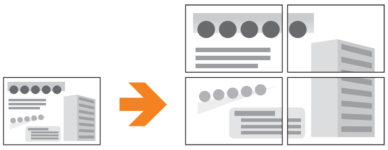
・用紙の両面に印刷 P.38



・1 枚の用紙に複数ページをまとめて印刷 P.39



・ドキュメントを複数枚の用紙に分けて印刷してポスターに
P.41



・異なるアプリケーションソフトで作成したドキュメントを 1つに結合して印刷 P.42〜43

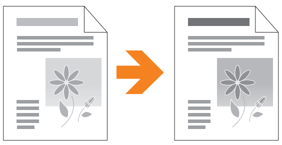


・「秘」などのすかし文字を入れて印刷 P.45

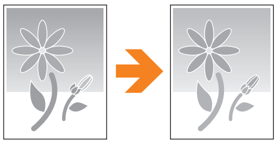


写真や画像を調整して印刷

・色味を調整
P.46



・明るさ、コントラストを調整
P.47



多彩な印刷機能の詳細については P.38〜51

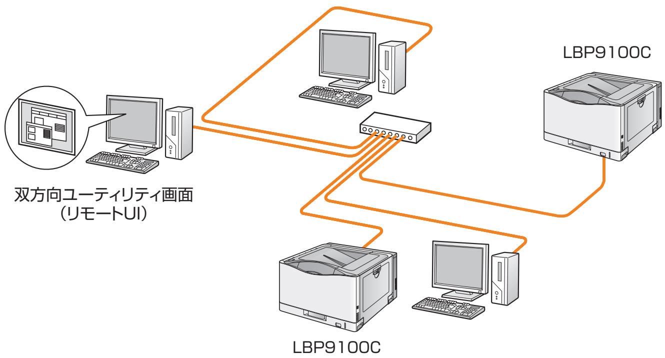
INTERFACE　インタフェース

Hi-Speed USBに対応

Hi-Speed USB/USBに標準対応し、最高 480 Mbpsの高速データ受信が可能です。

ネットワークに標準対応

LBP9100Cは、標準でLAN接続に対応しており、Ethernetのネットワークプリンタとして使用できます。また、お手持ちのWebブラウザを使ってプリンタのネットワーク設定などを変更できる「リモートUI」を内蔵しており、プリンタから離れた場所にあるコンピュータでプリンタを管理できます。さらに、エラーが発生したときやトナーの交換が必要なときなどに電子メールで通知させる機能も備えています。



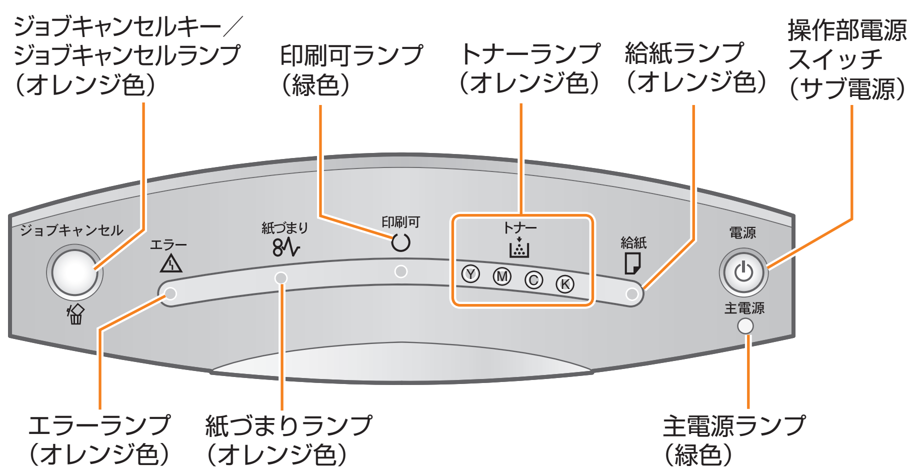
基本操作をマスターしよう

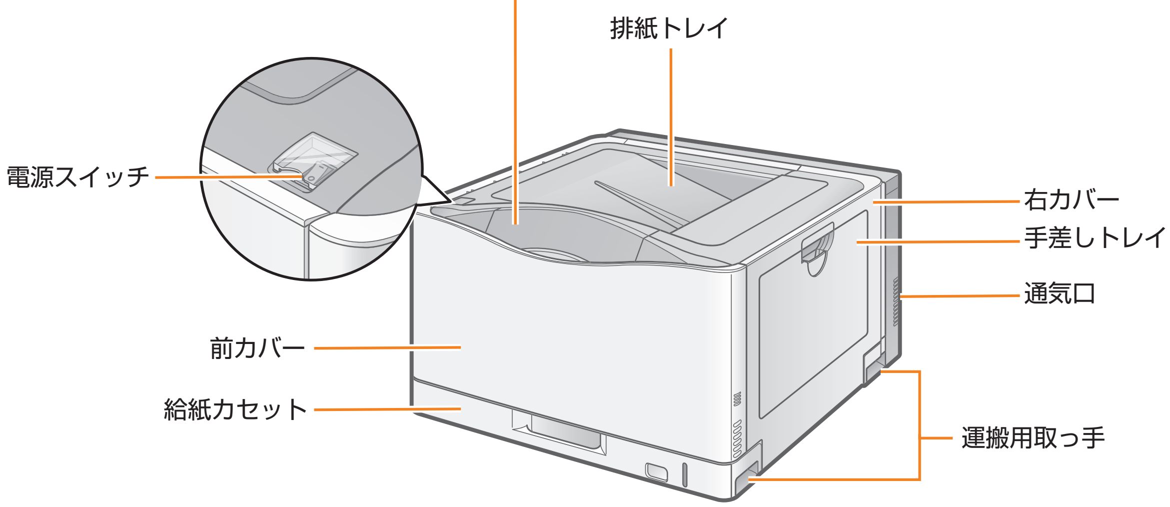
各部のなまえとはたらき

■前面

操作パネル

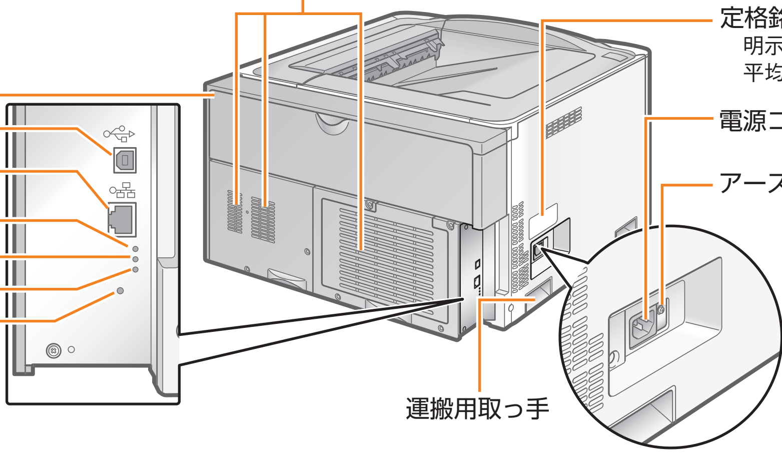
プリンタの状態を確認したり、印刷を中止したりすることができます。



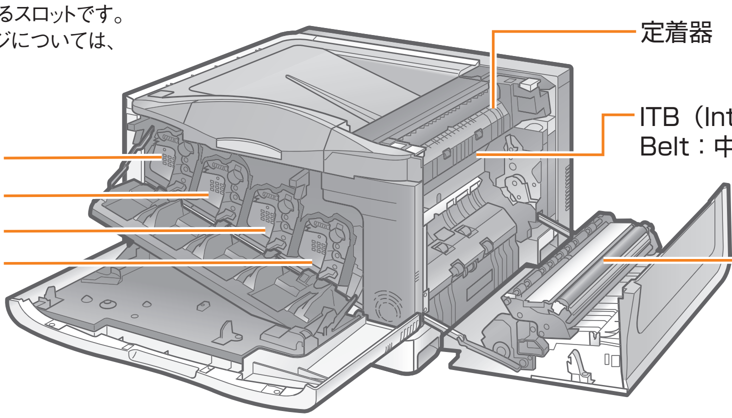


基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
さくいん

■背面



■プリンタ内部



プリンタの仕様については、ユーザーズガイド(HTMLマニュアル)の[トップページ]→[プリンタの仕様や各部の名称]をご覧ください。

プリンタの操作画面

本プリンタの基本的な操作は、印刷条件を設定するプリンタドライバと、プリンタの状態確認や調整を行うプリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の２つの画面で行います。

■プリンタドライバ（印刷条件を設定する画面）

プリンタドライバでは、印刷条件の設定を行います。

※ Macintosh用のプリンタドライバについては、「オンラインマニュアル」を参照してください。

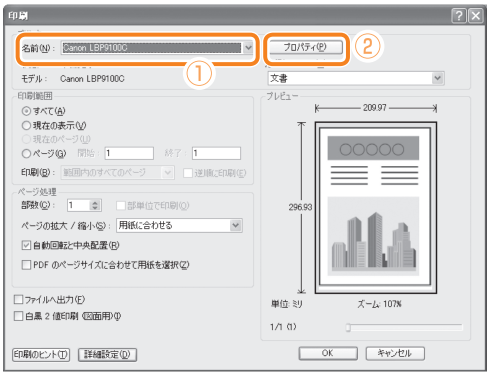
プリンタドライバの画面を表示する

プリンタドライバの画面の表示方法は、アプリケーションソフトから表示する方法と、[スタート]メニューから表示する方法があります。

アプリケーションソフトから表示する

現在開いているドキュメントに対して印刷条件を設定するときは、この方法で表示してください。





1 印刷したいドキュメントを開き、[印刷]ダイアログボックスを表示します。

[ファイル]メニューから[印刷]を選択

Point [印刷]は、[プリント]と表示されている場合もあります。

2 プリンタドライバの画面を表示します。

①本プリンタを選択
②[プロパティ]をクリック

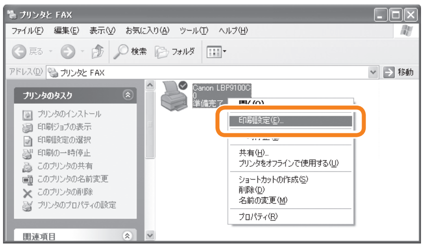
➔ プリンタドライバの画面が表示されます。

[スタート]メニューから表示する

お使いのコンピュータから印刷するすべてのドキュメントに対して有効な印刷条件を設定するときは、この方法で表示してください。
※アプリケーションによっては、ここで設定した印刷条件が反映されない場合があります。



1 [スタート]メニューやコントロールパネルからプリンタフォルダ（[プリンタとFAX]／[プリンタ]／[デバイスとプリンター]フォルダ）を表示します。



2 プリンタドライバの画面を表示します。

本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択

➔ プリンタドライバの画面が表示されます。

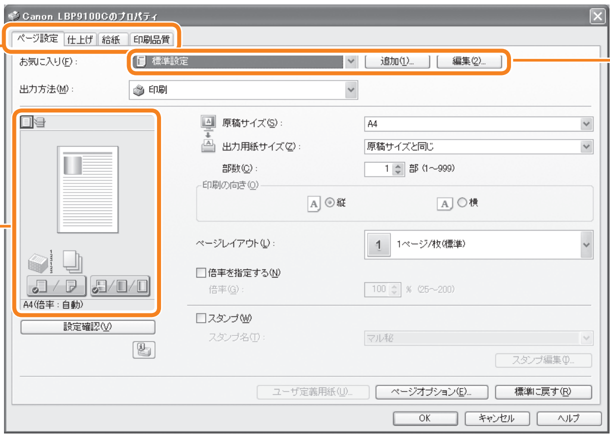
プリンタドライバでできること

プリンタドライバの画面では、次の３つの方法で印刷条件を設定できます。

ページで機能を選択して設定する

印刷条件が機能ごとにまとめられています。

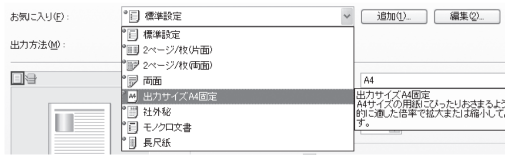
［ページ設定］ページ・・・ページレイアウトなどの設定
［仕上げ］ページ・・・・・・・・印刷方法などの設定
［給紙］ページ・・・・・・・・・・給紙部や用紙タイプなどの設定
［印刷品質］ページ・・・・・カラー／モノクロの切り替えや色、明るさなどの調整



［お気に入り］で設定する

P.50参照

よく使う印刷設定が用意されています。
オリジナルの設定を登録することもできます。



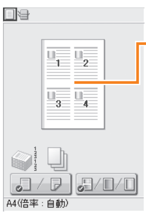
プレビュー画面で設定する

プレビュー画面では、現在の設定内容をイメージで確認できます。
画面上やアイコンをクリックすると、印刷設定が簡単に変更できます。



アイコンが選択されているときにできる設定

ページレイアウトの設定



用紙イメージ上をクリック（ページレイアウトが切り替わる）

とじ方向の設定



用紙イメージの端をクリック（クリックする位置によってとじ方向が変わる）

カラー／モノクロ印刷の設定



クリック（カラーとモノクロが切り替わる）

片面／両面印刷の設定



クリック（片面と両面が切り替わる）



アイコンが選択されているときにできる設定



使用する給紙部、または自動をクリック

給紙部の選択



イメージを右クリック

排紙方法を選択

排紙方法の選択

■プリンタステータスウィンドウ（プリンタの状態確認や調整を行う画面）

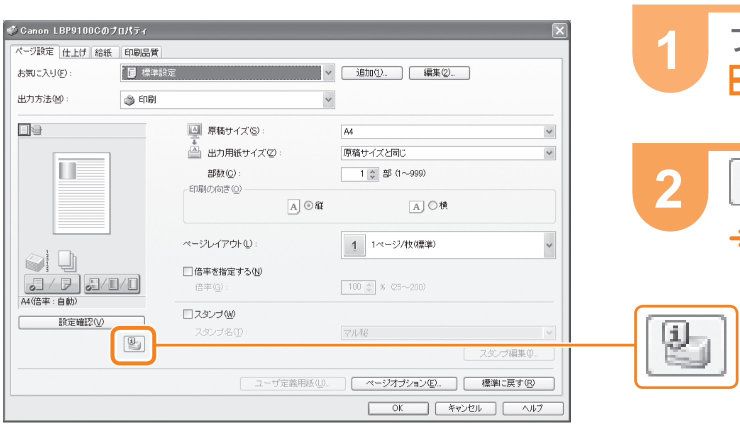
プリンタステータスウィンドウでは、紙づまりやトナー残量などのプリンタの状態確認や、色味の調整、給紙カセットの設定などを行います。

※ Macintoshをお使いの場合は、ステータスモニタを使用します。
　ステータスモニタについては、「オンラインマニュアル」を参照してください。

プリンタステータスウィンドウの画面を表示する

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、プリンタドライバの画面から表示する方法と、タスクバーのアイコンから表示する方法があります。

プリンタドライバから表示する



1 プリンタドライバの画面を表示します。

P.8参照

2  をクリックします。

→ プリンタステータスウィンドウが表示されます。

タスクバーから表示する

プリンタドライバをインストールすると、タスクバーにアイコンが表示されます。



1 タスクバーのアイコンで、プリンタステータスウィンドウを表示します。

①アイコンをクリック
②プリンタ名を選択

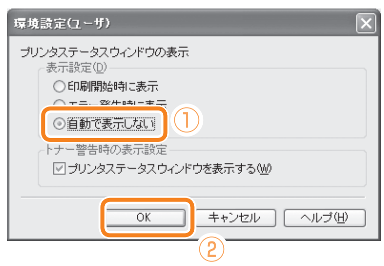
→ プリンタステータスウィンドウが表示されます。

ヒント

プリンタステータスウィンドウを表示させないようにするには

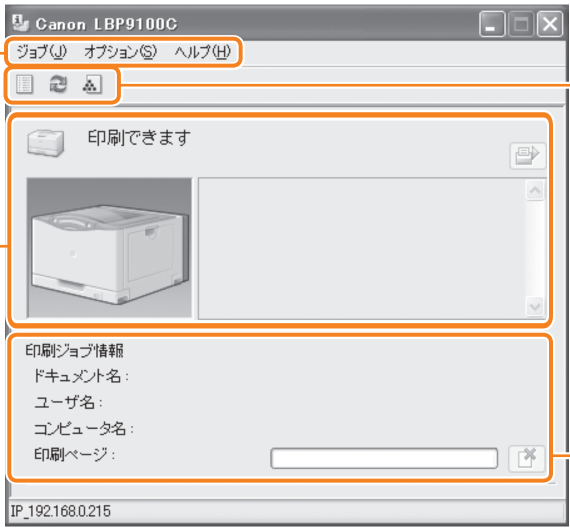
プリンタステータスウィンドウを表示して、[オプション]メニューから[環境設定(ユーザ)]または[環境設定(管理者)]を選択します。
　①[表示設定]で[自動で表示しない]を選択
　②[OK]をクリック

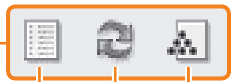
ただし、この設定を行った場合、トナー切れやプリンタエラーが発生しても、プリンタステータスウィンドウは表示されませんのでご注意ください。



プリンタステータスウィンドウでできること

- [ジョブ] ・・・・・・・ 印刷の中止や印刷キューの表示など
- [オプション] ・・・ トナー残量の確認、カセットの設定、キャリブレーション、リモートUIへの接続など
- [ヘルプ] ・・・・・・ プリンタステータスウィンドウのヘルプを表示





印刷ジョブの一覧を表示

トナー残量と総印刷ページ数の確認

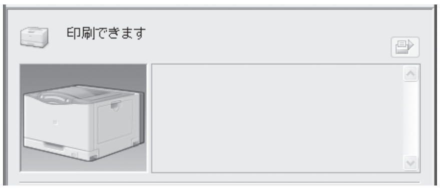
プリンタステータスウィンドウの表示の更新

ジョブ情報の確認

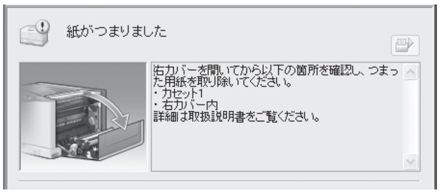
印刷中のジョブ情報の確認や、印刷の中止の操作を行います。

プリンタの状態をアニメーションとメッセージで通知（表示例）

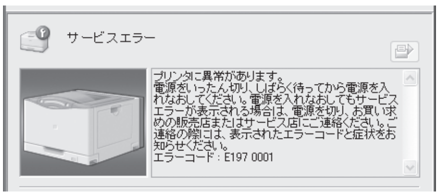
印刷できます



紙づまりなど、何らかのエラーが発生しています



サービスエラーが発生しています



ヒント

プリンタステータスウィンドウが表示されていないときは



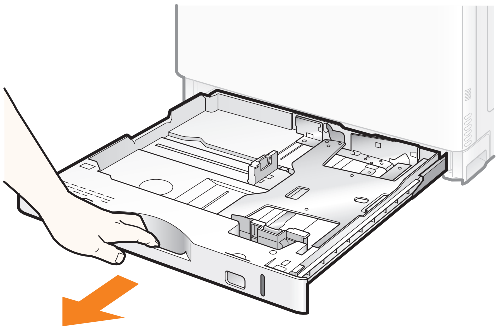
以下の方法で表示します。
①タスクバーのアイコンをクリック
②プリンタ名を選択

用紙のセット

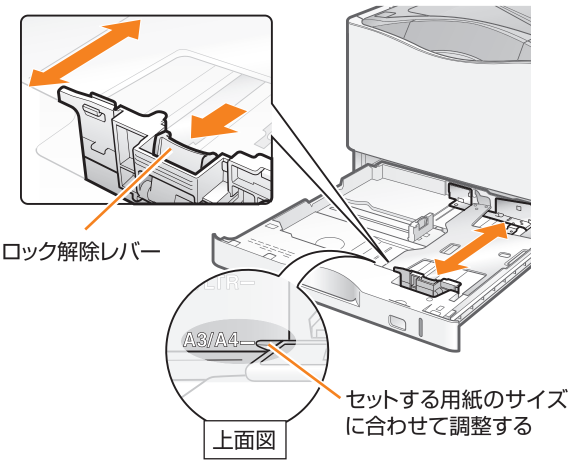
用紙のセット方法は、セットする場所によって手順が異なります。
「使用できる用紙」 P.36参照

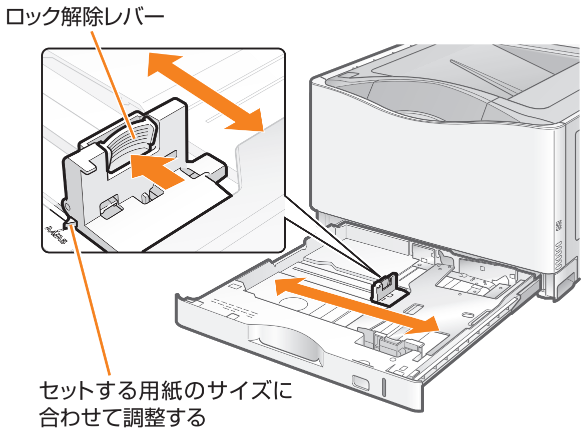
■カセット 1（本体に標準の給紙カセット）にセットする場合

■ Step 1 ■■■ 給紙カセットに用紙をセットする



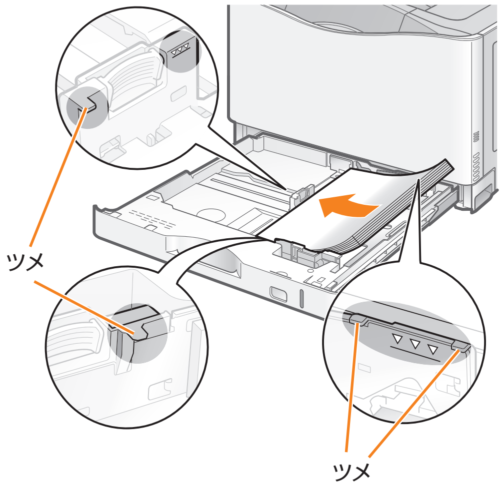
1 給紙カセットを止まるまで引き出します。





2 用紙ガイドの位置を調整します。

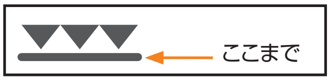
ロック解除レバーをつまみながら調整する

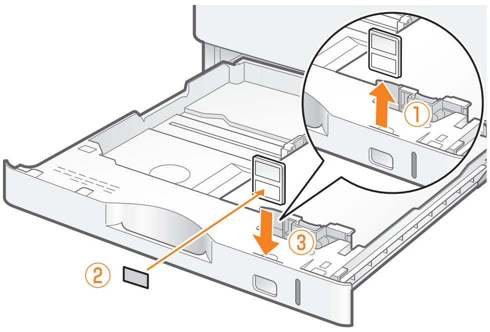


3 用紙を下へ押さえて、用紙ガイドのツメの下に用紙を入れます。

Point 用紙ガイドを正しい位置にセットする
側面の用紙ガイドおよび後端の用紙ガイドを用紙に突き当ててください。

積載制限マークの線を超えていないことを確認する





4 用紙サイズ表示板をセットします。

①用紙サイズ表示板を取り出す
②用紙サイズシールを貼る
③用紙サイズ表示板をセットする

5 給紙カセットをプリンタにセットします。

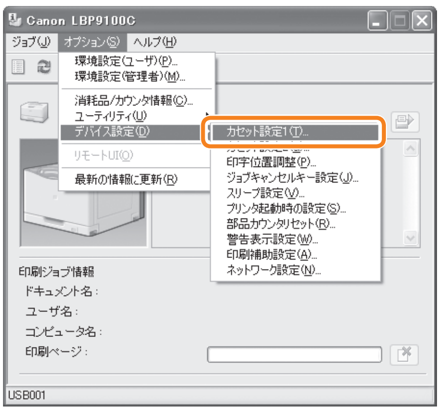
しっかりと奥まで押し込む

■Step2 ■■■ 給紙カセットの設定をする

工場出荷時、給紙カセットは定形用紙のサイズを自動認識する設定になっているため、通常、設定を変更する必要はありません。ただし、次のときは設定を変更する必要があります。

・ユーザ定義用紙を使用したあとに定形用紙に戻すとき

※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

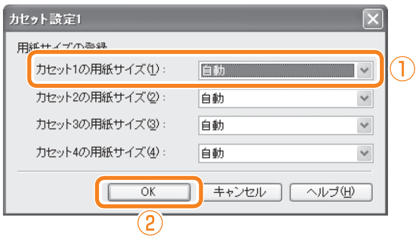
P.10参照

2 [オプション]メニューから[デバイス設定]→[カセット設定1]を選択します。

Point 印刷中は給紙カセットの設定はできませんので、印刷していないことを確認してから設定してください。ただし、次のメッセージが表示されている場合は、給紙カセットの設定はできます。

- 「用紙が指定と異なります」
- 「用紙がありません」
- 「用紙を確認してください」

手順３へつづく

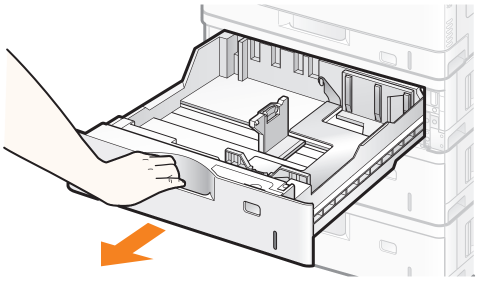


3 給紙カセットの設定を変更します。

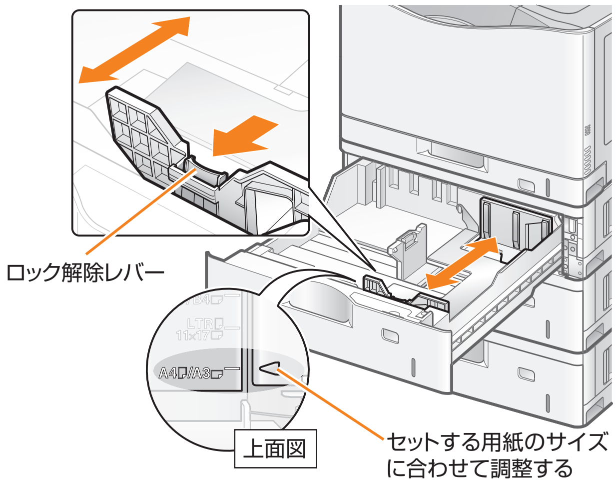
①[自動]を選択
②[OK]をクリック

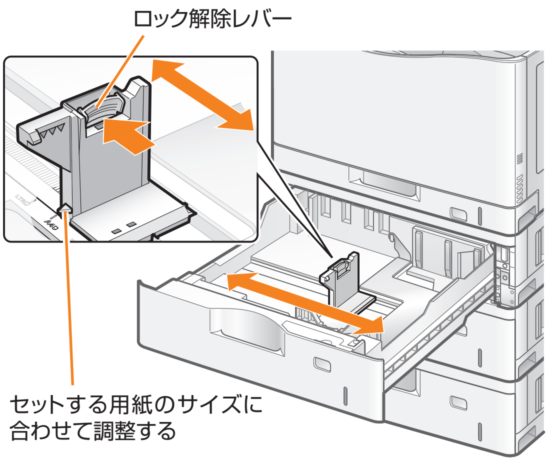
■カセット 2、3、4（オプションのペーパーフィーダ）にセットする場合

■Step 1 ■■■ 給紙カセットに用紙をセットする



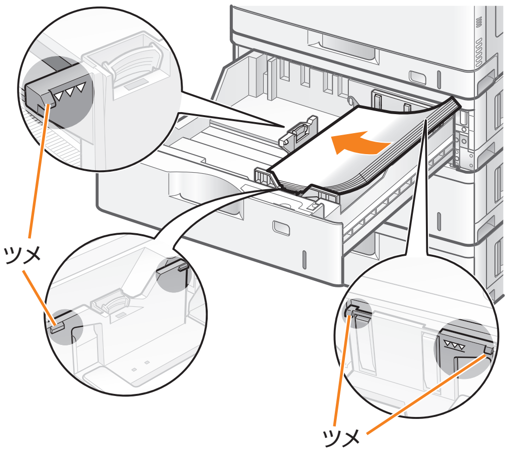
1 給紙カセットを止まるまで引き出します。





2 用紙ガイドの位置を調整します。

ロック解除レバーをつまみながら調整する

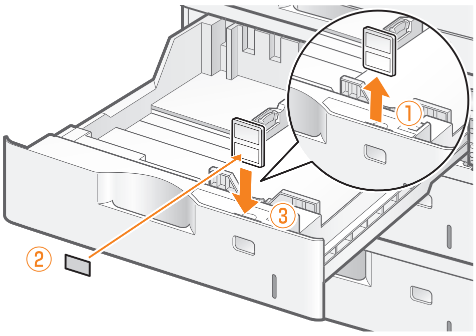


3 用紙を下へ押さえて、用紙ガイドのツメの下に用紙を入れます。

Point 用紙ガイドを正しい位置にセットする
側面の用紙ガイドおよび後端の用紙ガイドを用紙に突き当ててください。

積載制限マークを超えていないことを確認する

▼▼▼ ← ここまで



4 用紙サイズ表示板をセットします。

①用紙サイズ表示板を取り出す
②用紙サイズシールを貼る
③用紙サイズ表示板をセットする

5 給紙カセットをペーパーフィーダにセットします。

しっかりと奥まで押し込む

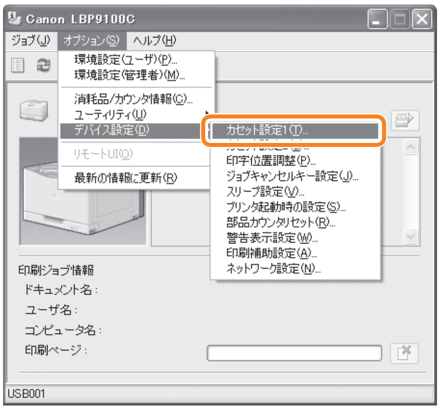
Step2 へつづく

■Step2 ■■■ 給紙カセットの設定をする

工場出荷時、給紙カセットは定形用紙のサイズを自動認識する設定になっているため、通常、設定を変更する必要はありません。
ただし、次のときは設定を変更する必要があります。

・ユーザ定義用紙を使用したあとに定形用紙に戻すとき

※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



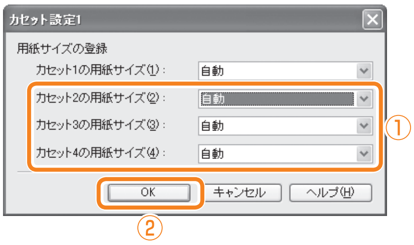
1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

P.10参照

2 [オプション]メニューから[デバイス設定]→[カセット設定1]を選択します。

Point 印刷中は給紙カセットの設定はできませんので、印刷していないことを確認してから設定してください。ただし、次のメッセージが表示されている場合は、給紙カセットの設定はできます。

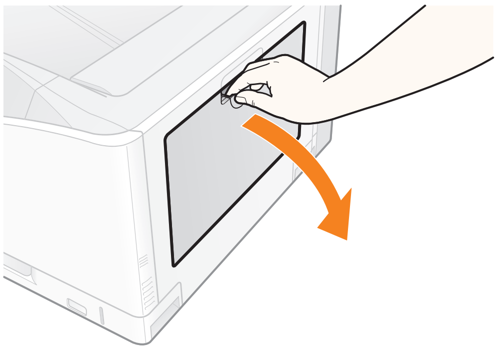
- 「用紙が指定と異なります」
- 「用紙がありません」
- 「用紙を確認してください」

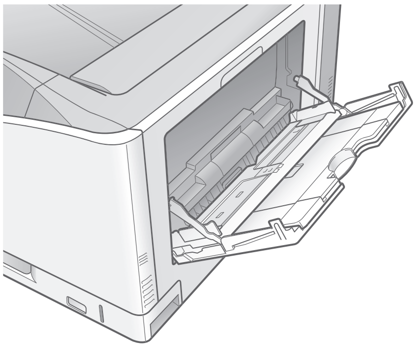


3 給紙カセットの設定を変更します。

①[自動]を選択
②[OK]をクリック

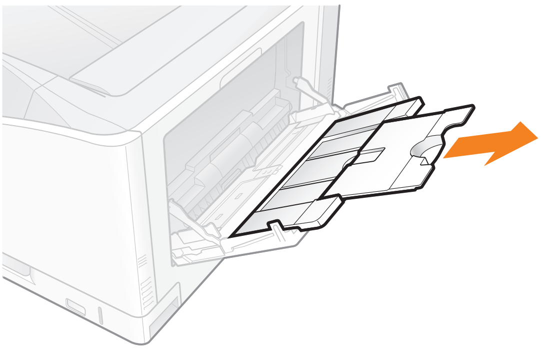
■手差しトレイにセットする場合



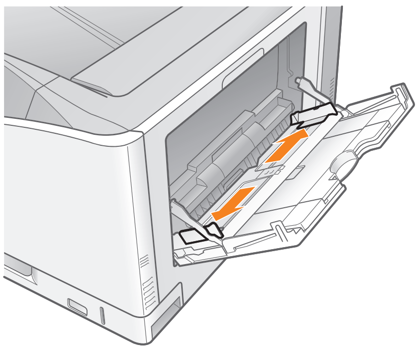


1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは右側面の取っ手を持って開ける

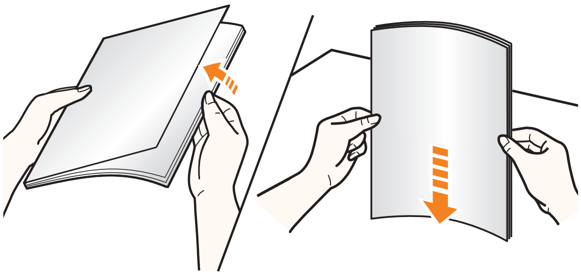


2 A3などの長いサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。

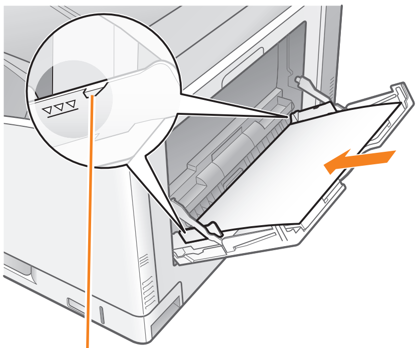


3 用紙ガイドの幅を用紙の幅より少し広めにセットします。

手順 4 へつづく

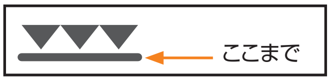


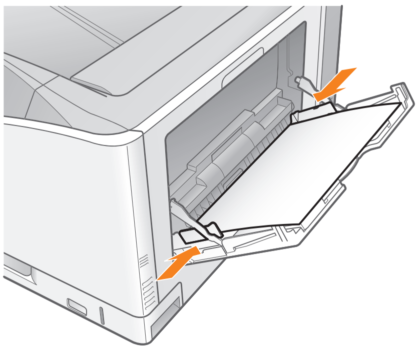
4 OHPフィルム、ラベル用紙、コート紙をセットするときは、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。



5 積載制限ガイドの下を通して、用紙を奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

積載制限マークの線を超えていないことを確認する





6 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。

印刷を実行する

ここでは、Adobe Reader 7.0を例に、アプリケーションソフトから印刷する手順を説明します。

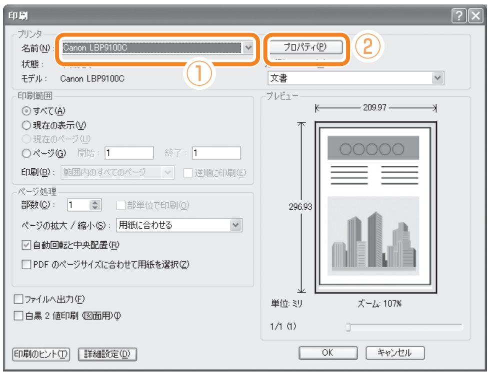
※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 印刷したいドキュメントを開き、[印刷] ダイアログボックスを表示します。

[ファイル] メニューから [印刷] を選択

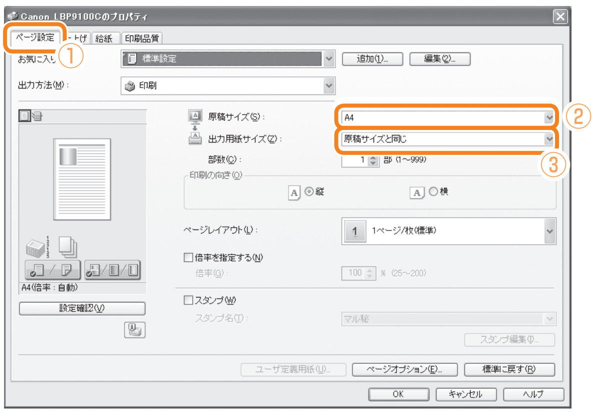
Point [印刷] は、[プリント] と表示されている場合もあります。



2 プリンタドライバの画面を表示します。

①本プリンタを選択

②[プロパティ] をクリック



3 原稿サイズと出力サイズを設定します。

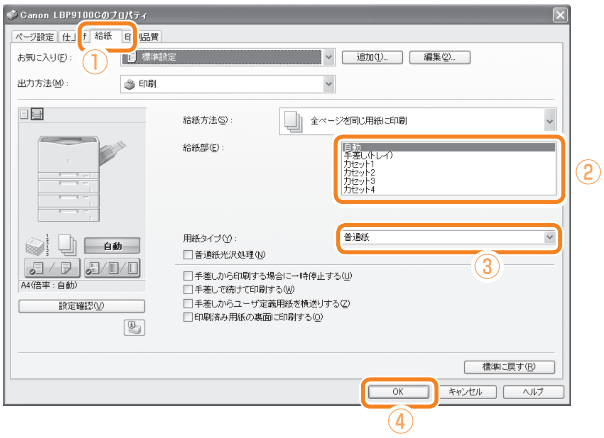
①[ページ設定] ページを表示

②アプリケーションソフトの原稿サイズを選択

③印刷したい用紙サイズが原稿のサイズと異なるときに選択

Point その他の印刷条件の設定方法については、本書P.38～51またはユーザーズガイド(HTMLマニュアル)をご覧ください。

手順 4 へつづく



4 給紙部と用紙タイプを設定します。

①［給紙］ページを表示
②使用する給紙部を選択
③用紙タイプを選択
④［OK］をクリック

➔［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

Point ［給紙部］の選択で、給紙場所は次のように変わります。
［自動］:給紙部が自動的に切り替わります
［手差しトレイ］:手差しトレイ
［カセット1］:本体給紙カセット
［カセット2、3、4］:オプションのペーパーフィーダ

5 ［印刷］ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

➔ 印刷が開始されます。

ヒント

給紙部にセットした用紙と［用紙タイプ］の設定

セットした用紙		［用紙タイプ］
普通紙*1	75 ～ 90 g/m²	［普通紙］ ［ラフ紙］*2
	60 ～ 74 g/m²	［普通紙L］
	91 ～ 105 g/m²	［普通紙H］ ［ラフ紙］*2
厚紙	106 ～ 128 g/m²	［厚紙1］
	129 ～ 163 g/m²	［厚紙2］
	164 ～ 216 g/m²	［厚紙3］
OHPフィルム（モノクロ印刷時のみ使用可能）		［OHPフィルム］
ラベル用紙		［ラベル用紙］
コート紙	100 ～ 129 g/m²	［コート紙1］
	130 ～ 160 g/m²	［コート紙2］
	161 ～ 220 g/m²	［コート紙3］
郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき		［はがき］
封筒		［封筒］

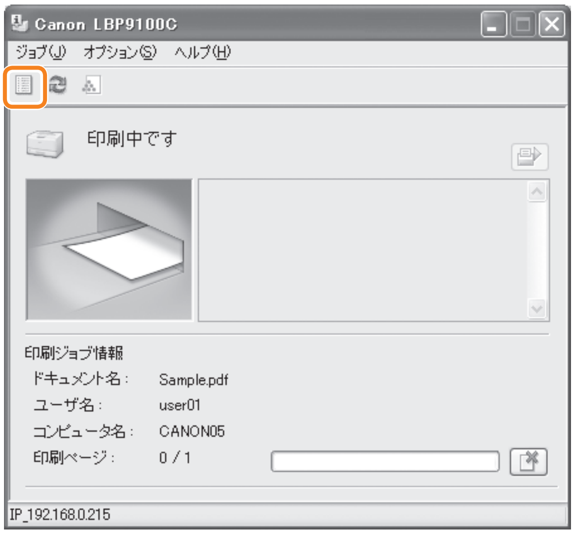
*1 再生紙は、普通紙として使用できます。（古紙配合率 100 %の再生紙が使用できます。）

*2 表面の粗い用紙（75 ～ 105 g/m²）を［普通紙］または［普通紙H］に設定して印刷した結果、紙づまりが起こったときや定着性をより改善したいときは、「ラフ紙」に設定してください。

印刷を中止する

印刷の中止は、印刷キューを表示して行います。

※ Macintoshをお使いの場合は、ステータスモニタで印刷を中止します。
ステータスモニタで印刷を中止する方法については、「オンラインマニュアル」を参照してください。



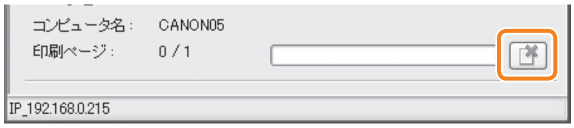
1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

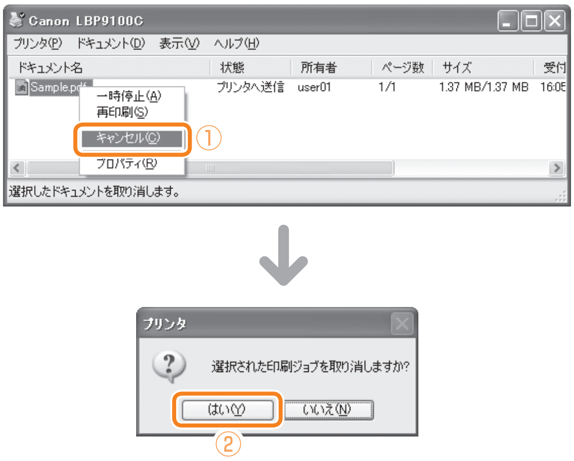
P.10参照

2 [ ] (印刷キュー)をクリックします。

→ 印刷キューが表示されます。

Point プリンタステータスウィンドウの[ ]をクリックしても印刷を中止することができます。





3 印刷を中止します。

①中止したいジョブを右クリックして、ポップアップメニューから[キャンセル]を選択
②[はい]をクリック

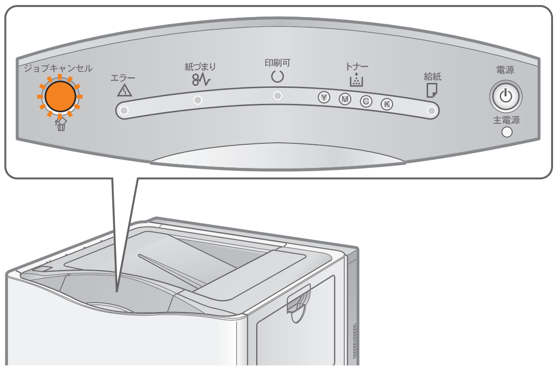
Point プリンタの共有機能を使用している場合、印刷を実行したユーザ本人のジョブに対してのみ印刷の中止の操作ができます。
プリンタの共有機能についてはユーザーズガイド(HTMLマニュアル)をご覧ください。

HTML トップページ➡プリンタの設置とソフトウェアのインストール

ヒント

他のユーザのジョブでエラーが発生していて印刷できないときは

他のユーザの印刷中にエラーが発生しても、自分のコンピュータのプリンタステータスウィンドウからは、他のユーザのジョブを削除することはできません。
この場合は、本体操作パネルのジョブキャンセルキーでエラーが発生したジョブの印刷をキャンセルします。



次の場合はジョブキャンセルキーを押してもキャンセルできません
・すでにデータの受信が終わった状態のページ
・印刷枚数が 1 枚のジョブ
・ジョブキャンセルキーを押している間にジョブが切り替わったとき
（キーを押したときのジョブとキーを離した時のジョブが異なる）

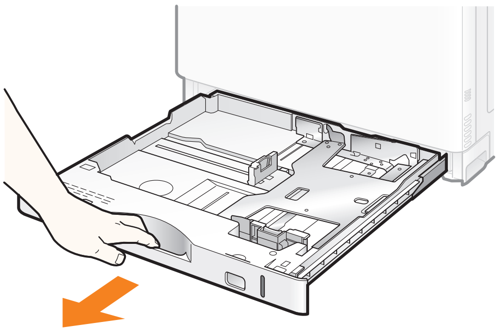
いろいろな用紙に印刷しよう

定形サイズ(A4·B5·A5など)の用紙に印刷する

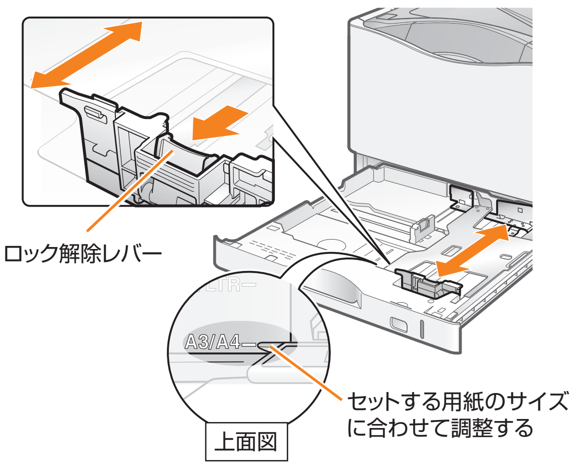
ここでは、A4サイズの普通紙を本体給紙カセットにセットして印刷する手順を例に説明します。
「使用できる用紙」 P.36参照

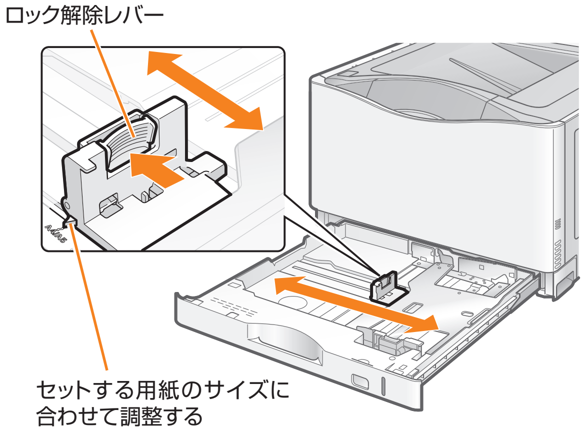
■Step 1 ■■■ 用紙をセットする

Point
- カセット2、3、4(オプションのペーパーフィーダ)にセットする場合 P.14参照
- 手差しトレイにセットする場合 P.17参照



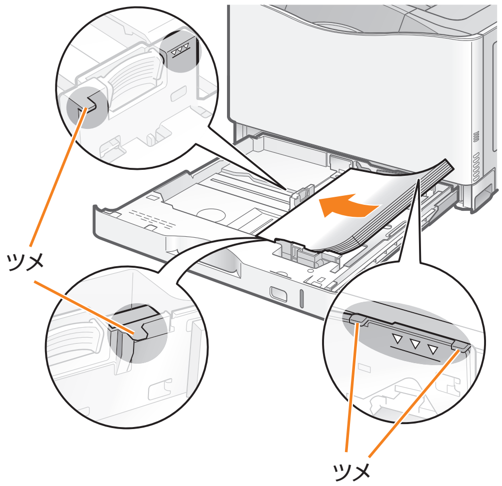
1 給紙カセットを止まるまで引き出します。





2 用紙ガイドの位置を調整します。

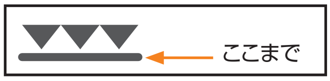
ロック解除レバーをつまみながら調整する

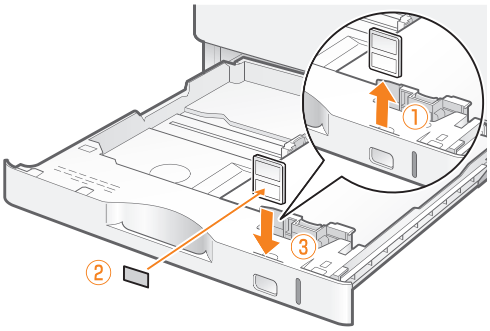


3 用紙を下へ押さえて、用紙ガイドのツメの下に用紙を入れます。

Point 用紙ガイドを正しい位置にセットする
側面の用紙ガイドおよび後端の用紙ガイドを用紙に突き当ててください。

積載制限マークの線を超えていないことを確認する





4 用紙サイズ表示板をセットします。

①用紙サイズ表示板を取り出す
②用紙サイズシールを貼る
③用紙サイズ表示板をセットする

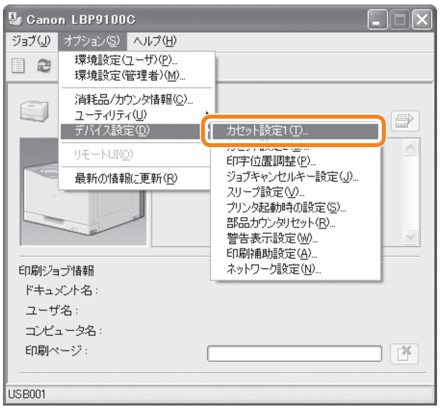
5 給紙カセットをプリンタにセットします。

しっかりと奥まで押し込む

■Step2 ■■■ 給紙カセットの設定をする

工場出荷時、給紙カセットは定形用紙のサイズを自動認識する設定になっているため、通常、設定を変更する必要はありません。
ただし、次のときは設定を変更する必要があります。
・ユーザ定義用紙を使用したあとに定形用紙に戻すとき

※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

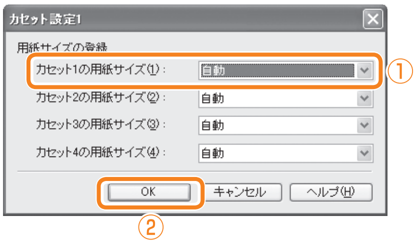
P.10参照

2 [オプション]メニューから[デバイス設定]→[カセット設定1]を選択します。

Point 印刷中は給紙カセットの設定はできませんので、印刷していないことを確認してから設定してください。ただし、次のメッセージが表示されている場合は、給紙カセットの設定はできます。

- 「用紙が指定と異なります」
- 「用紙がありません」
- 「用紙を確認してください」

手順３へつづく



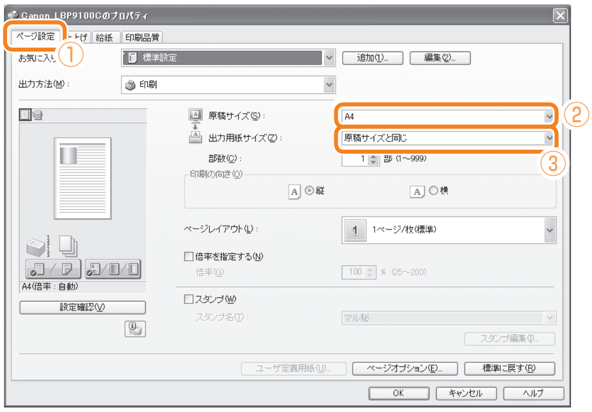
3 給紙カセットの設定を変更します。

①[自動]を選択
②[OK]をクリック

■Step3 ■■■ 印刷する

お使いのアプリケーションソフト側で用紙サイズの設定が必要な場合もあります。

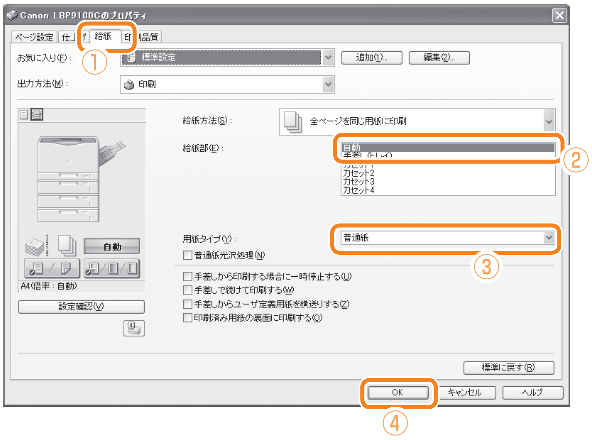
※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタドライバの画面を表示し、用紙サイズを設定します。

①[ページ設定]ページを表示
②[原稿サイズ]で[A4]を選択
③[出力用紙サイズ]で[原稿サイズと同じ]を選択

● プリンタドライバの画面を表示 P.8参照



2 給紙部と用紙タイプを設定します。

①[給紙]ページを表示
②[給紙部]で[自動]を選択
③セットした用紙のタイプを選択
④[OK]をクリック

→ [印刷]ダイアログボックスに戻ります。

Point [給紙部]で[自動]を選択すると、印刷する用紙に応じて給紙部が自動的に切り替わります。

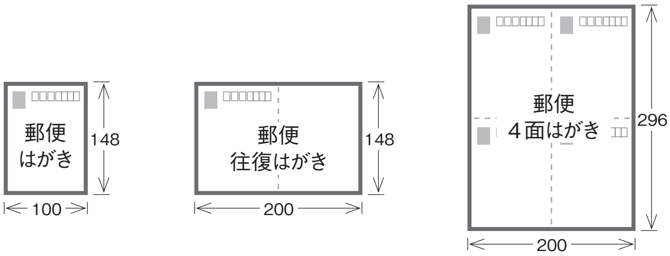
3 [印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

→ 印刷が開始されます。

はがきに印刷する

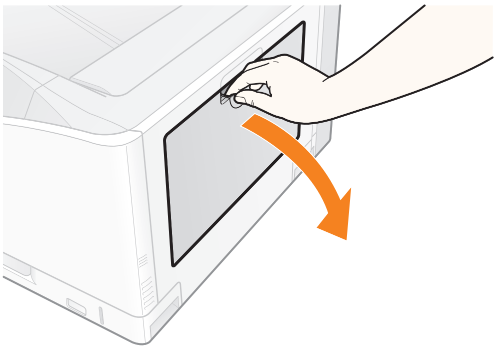
はがきは手差しトレイから印刷できます。

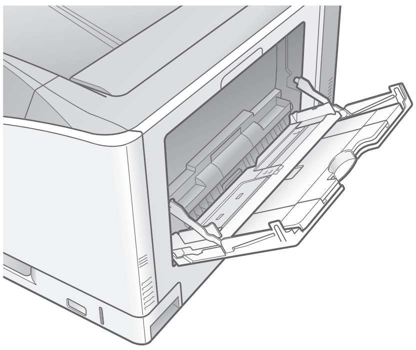
Point　セットできるはがきは、郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがきの3種類です。
それ以外のはがきはセットしないでください。



（単位：mm）

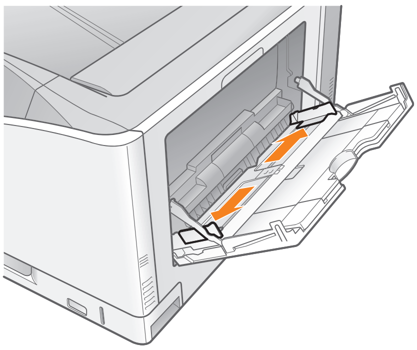
■Step 1 ■■■ はがきをセットする





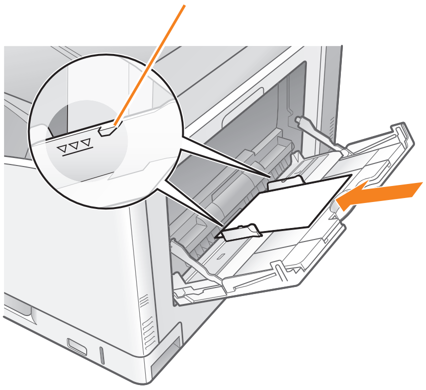
1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは右側面の取っ手を持って開ける



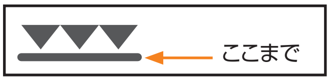
2 用紙ガイドの幅をはがきの幅より少し広めにセットします。

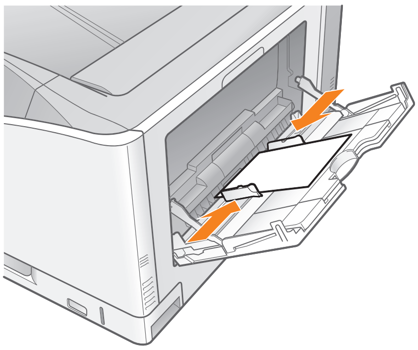
手順 3 へつづく



3 積載制限ガイドの下を通して、はがきを奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

積載制限マークの線を超えていないことを確認する



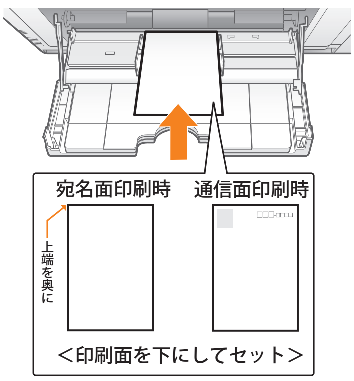


4 用紙ガイドをはがきの幅に合わせます。

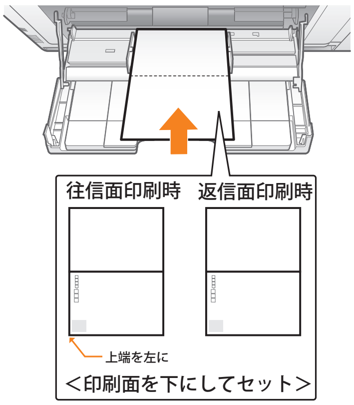
ヒント

はがきのセット方法

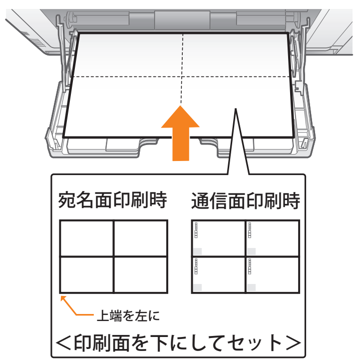
はがき



往復はがき



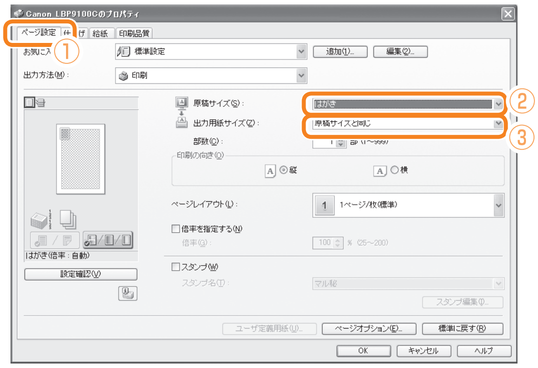
4面はがき



■Step2 ■■■ 印刷する

お使いのアプリケーションソフト側で用紙サイズの設定が必要な場合もあります。

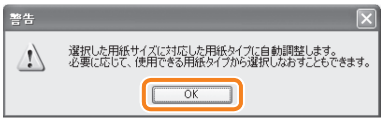
※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタドライバの画面を表示し、用紙サイズを設定します。

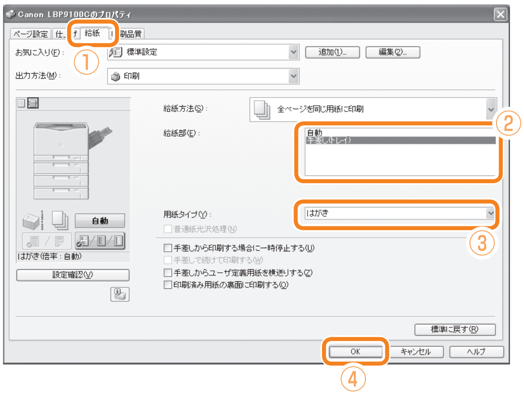
①[ページ設定]ページを表示
②[原稿サイズ]で[はがき]、[往復はがき]または[4面はがき]を選択
③[出力用紙サイズ]で[原稿サイズと同じ]を選択

● プリンタドライバの画面を表示 P.8参照



2 [OK]をクリックします。

Point この画面は[原稿サイズ]を[はがき]、[往復はがき]または[4面はがき]にすると表示されます。
[OK]をクリックすると、[給紙]ページの[用紙タイプ]が自動的に[はがき]に変更されます。



3 給紙部と用紙タイプを設定します。

①[給紙]ページを表示
②[手差し(トレイ)]を選択
③[用紙タイプ]が[はがき]になっていることを確認
④[OK]をクリック

→ [印刷]ダイアログボックスに戻ります。

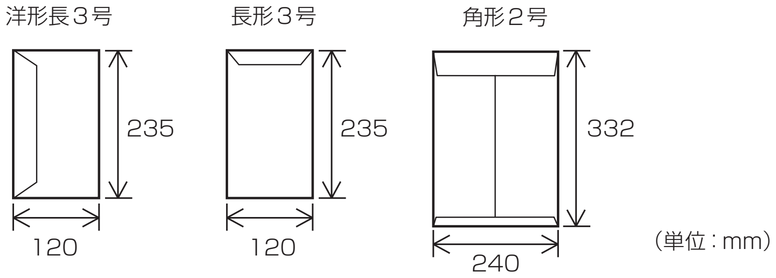
4 [印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

→ 印刷が開始されます。

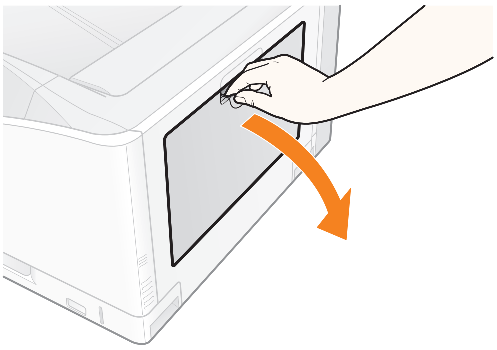
封筒に印刷する

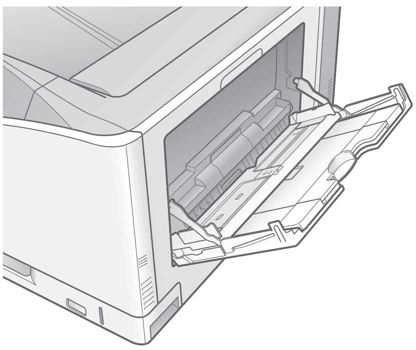
封筒は手差しトレイから印刷できます。

Point セットできる封筒は、洋形長3号、長形3号または角形2号です。



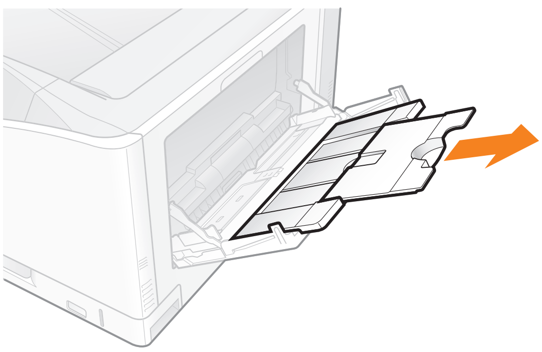
Step 1 封筒をセットする



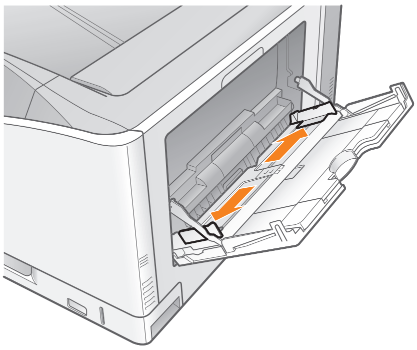


1 手差しトレイを開けます。

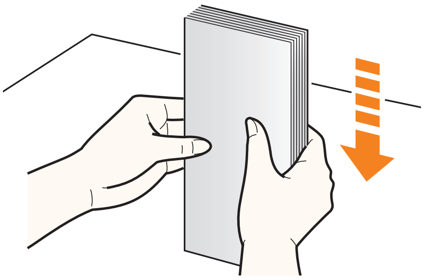
手差しトレイは右側面の取っ手を持って開ける



2 角形2号をセットするときは、延長トレイを引き出します。

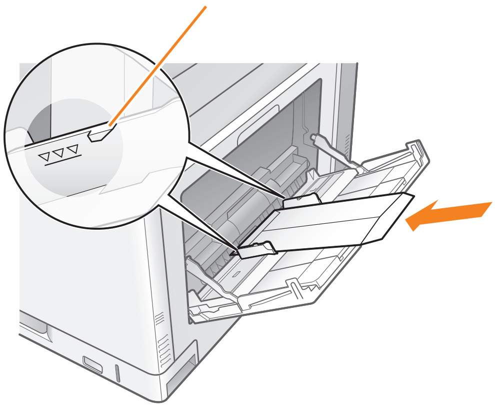


3 用紙ガイドの幅を封筒の幅より少し広めにセットします。



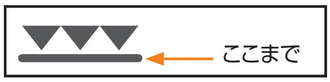
4 封筒を揃えます。

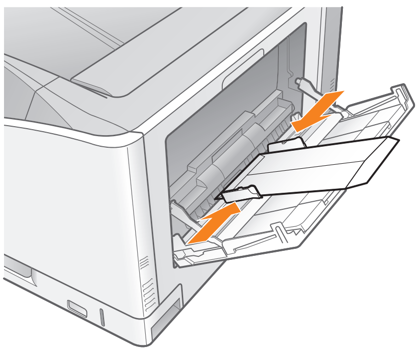
Point 封筒は次のように揃えてください。
①封筒を上から押して空気を抜く
②ふちの折り目をしっかりつけて平らにする
③四隅の硬い部分を押し、カールを直す
④平らな場所で揃える



5 積載制限ガイドの下を通して、封筒を奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

積載制限マークの線を超えていないことを確認する





6 用紙ガイドを封筒の幅に合わせます。

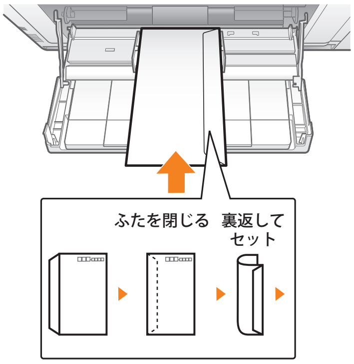
ヒントへつづく

ヒント

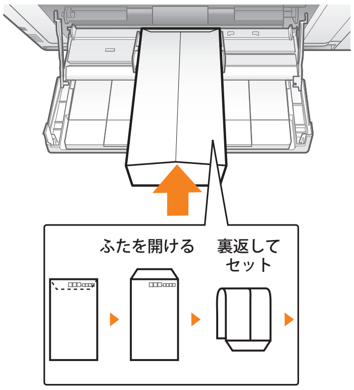
封筒のセット方法

■ 手差しトレイ

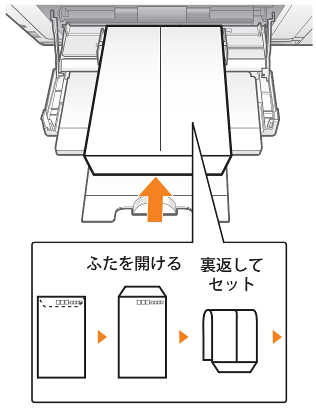
洋形長3号



長形3号



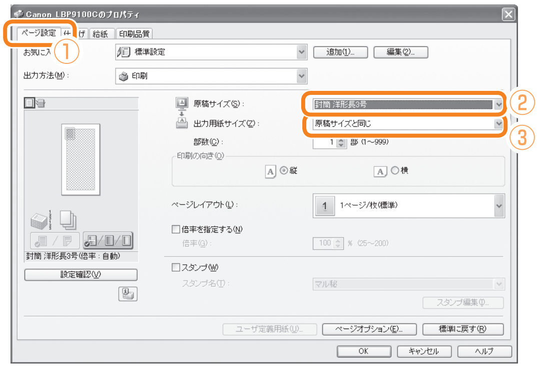
角形2号



■Step2 ■■■ 印刷する

お使いのアプリケーションソフト側で用紙サイズの設定が必要な場合もあります。

※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタドライバの画面を表示し、用紙サイズを設定します。

①[ページ設定]ページを表示

②[原稿サイズ]で[封筒 洋形長3号]、[封筒 角形2号]または[封筒 長形3号]を選択

③[出力用紙サイズ]で[原稿サイズと同じ]を選択

● プリンタドライバの画面を表示 P.8参照



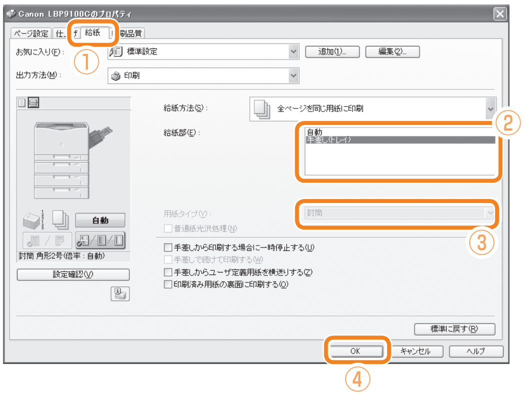
2 [OK]をクリックします。

Point この画面は[原稿サイズ]を[封筒 洋形長3号]、[封筒 角形2号]または[封筒 長形3号]にすると表示されます。[OK]をクリックすると、[給紙]ページの[用紙タイプ]が自動的に[封筒]に変更されます。



3 [OK]をクリックします。

Point この画面は[原稿サイズ]を[封筒 角形2号]または[封筒 長形3号]にすると表示されます。



4 給紙部と用紙タイプを設定します。

①［給紙］ページを表示
②［手差し（トレイ）］を選択
③［用紙タイプ］が［封筒］になっていることを確認
④［OK］をクリック

➔［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

5 ［印刷］ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

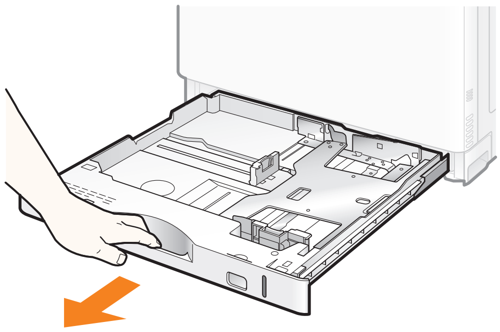
➔ 印刷が開始されます。

不定形サイズの用紙(ユーザ定義用紙)に印刷する

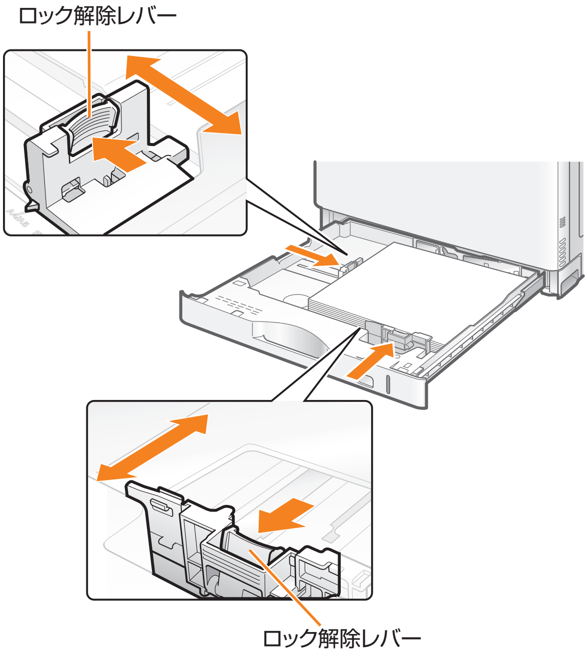
ここでは、本体給紙カセットに不定形サイズの用紙(ユーザ定義用紙)をセットして印刷する手順を説明します。
カセット2、3、4や手差しトレイに不定形サイズの用紙(ユーザ定義用紙)や長尺紙をセットする場合は、ユーザーズガイド(HTMLマニュアル)を参照してください。

「使用できる用紙」 P.36参照

Step 1 用紙をセットする

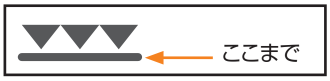


1 給紙カセットを止まるまで引き出します。



2 印刷する面を上に向け、用紙をセットし、用紙ガイドを用紙に合わせます。

①ロック解除レバーをつまみながら用紙の幅に合わせる
②積載制限マークの線を超えていないことを確認する



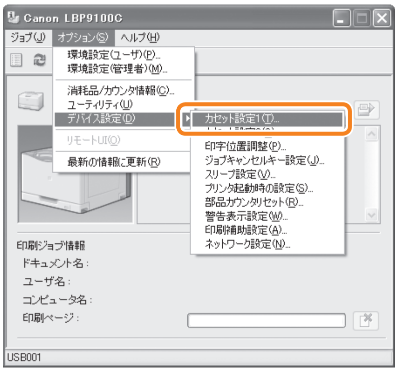
3 給紙カセットをプリンタにセットします。

しっかりと奥まで押し込む

■Step2 ■■■ 給紙カセットの設定をする（必ず行う）

ユーザ定義用紙を給紙カセットで使用するときは、給紙カセットの設定を変更する必要があります。

※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



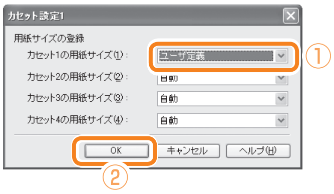
1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

P.10参照

2 ［オプション］メニューから［デバイス設定］→［カセット設定1］を選択します。

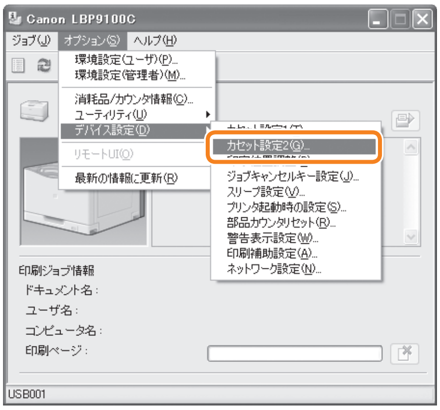
Point 印刷中は給紙カセットの設定はできませんので、印刷していないことを確認してから設定してください。
ただし、次のメッセージが表示されている場合は、給紙カセットの設定はできます。

- 「用紙が指定と異なります」
- 「用紙がありません」
- 「用紙を確認してください」

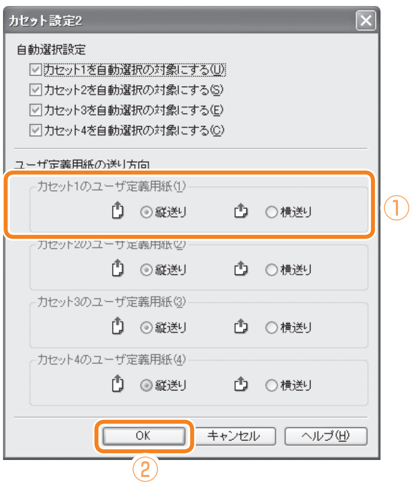


3 給紙カセットの設定を変更します。

①［ユーザ定義］を選択
② ［OK］をクリック



4 ［オプション］メニューから［デバイス設定］→［カセット設定2］を選択します。



5 ユーザ定義用紙の送り方向を設定します。

①［ユーザ定義用紙の送り方向］を設定する

- ［縦送り］：用紙を横置き（用紙の長辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）したときに選択する
- ［横送り］：用紙を縦置き（用紙の短辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）したときに選択する

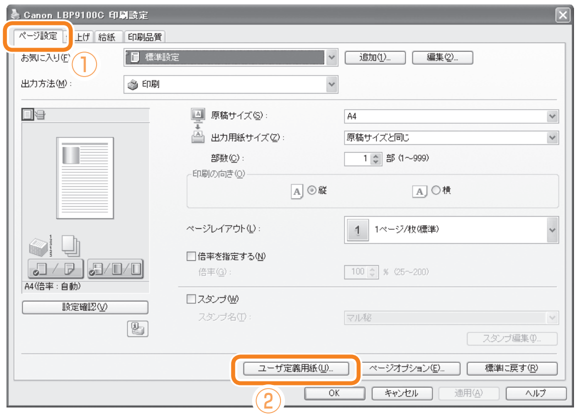
② ［OK］をクリック

Step3 へつづく

■Step3 ■■■ ユーザ定義用紙を登録する（必ず行う）

ユーザ定義用紙を登録するときは、必ず[スタート]メニューからプリンタドライバの画面を表示してください。
アプリケーションソフトから表示した場合、ユーザ定義用紙を登録することはできません。

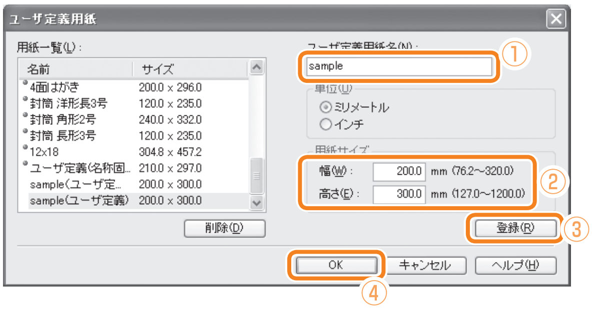
※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタドライバの画面を表示し、ユーザ定義用紙の登録画面を表示します。

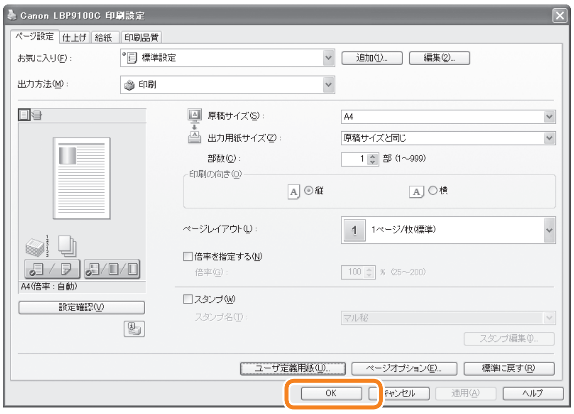
①[ページ設定]ページを表示
②[ユーザ定義用紙]をクリック

● プリンタドライバの画面を表示 ➔ P.8参照



2 用紙サイズを登録します。

①[ユーザ定義用紙名]に用紙の名前を入力
②用紙サイズの[幅]と[高さ]を入力
③[登録]をクリック
④[OK]をクリック



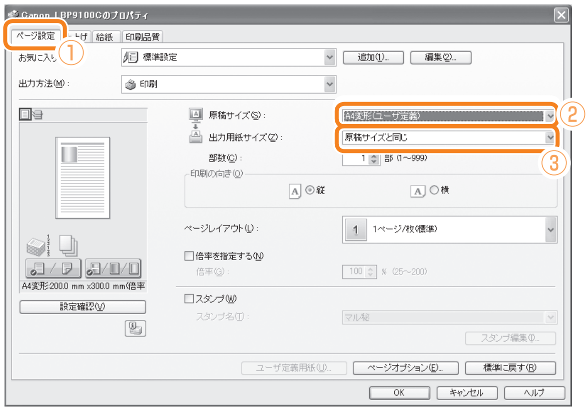
3 [OK]をクリックします。

➔ ユーザ定義用紙が登録されました。

■Step4 ■■■ 印刷する

お使いのアプリケーションソフト側で用紙サイズの設定が必要な場合もあります。

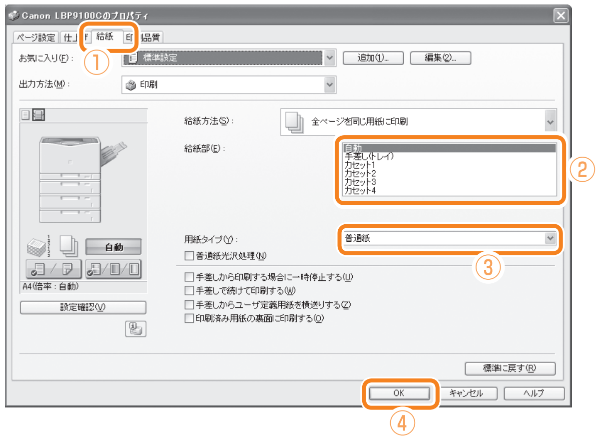
※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタドライバの画面を表示し、登録したユーザ定義用紙を選択します。

①[ページ設定]ページを表示
②[原稿サイズ]で登録した用紙サイズを選択
③[出力用紙サイズ]で[原稿サイズと同じ]を選択

● プリンタドライバの画面を表示 ➔ P.8参照



2 給紙部と用紙タイプを設定します。

①[給紙]ページを表示
②使用する給紙部を選択
③セットした用紙のタイプを選択
④[OK]をクリック

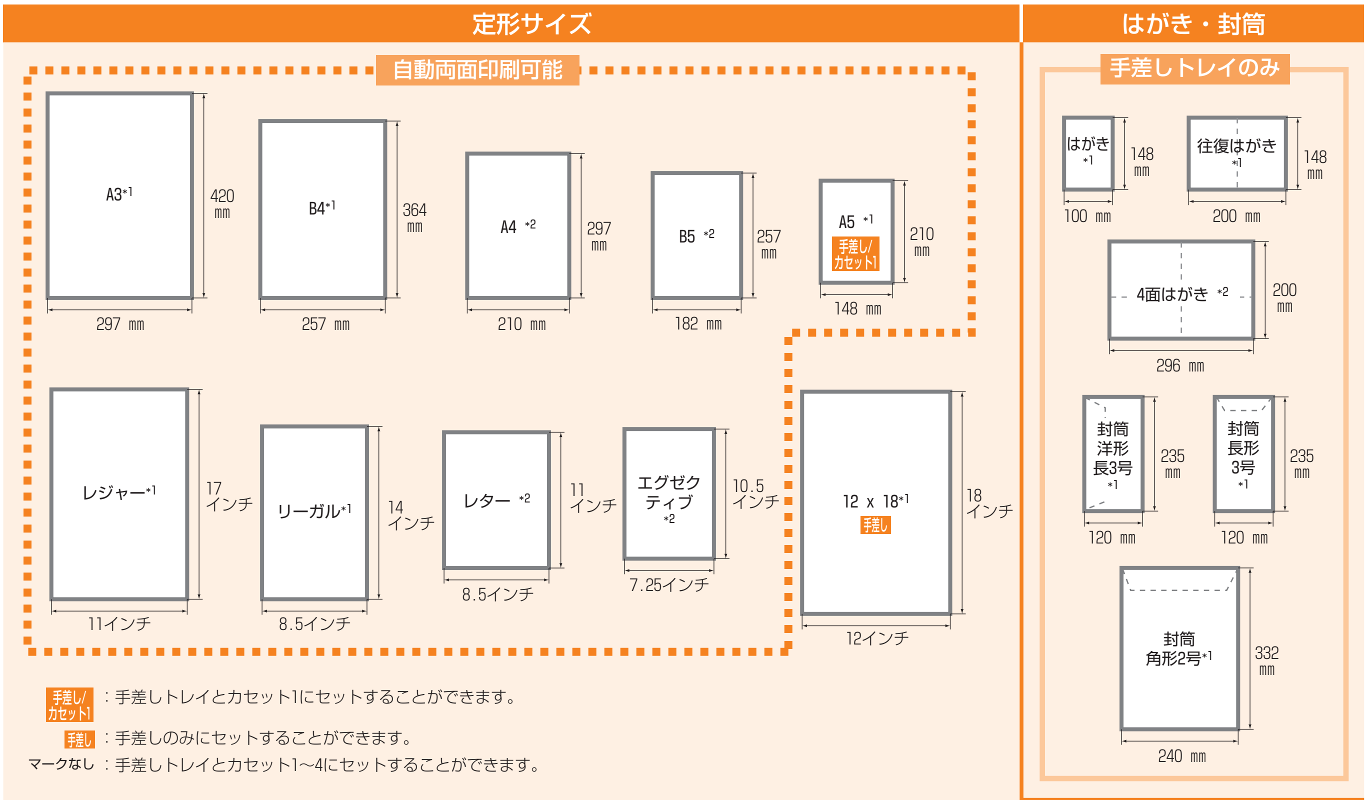
➔ [印刷]ダイアログボックスに戻ります。

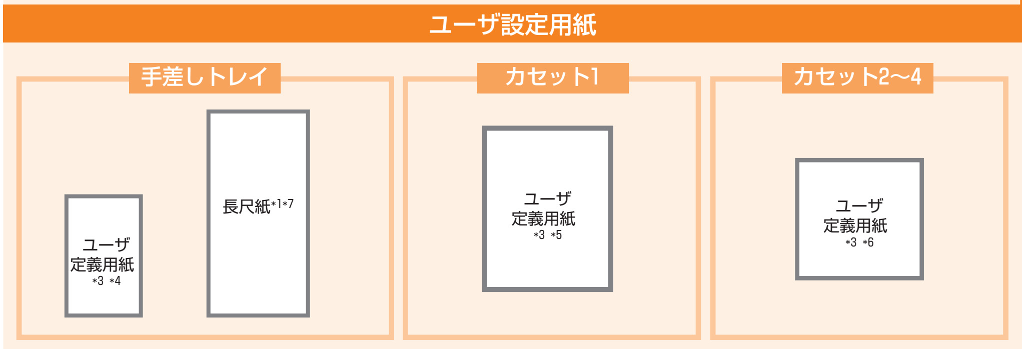
3 [印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

➔ 印刷が開始されます。

不定形サイズの用紙(ユーザ定義用紙)に印刷する
基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは(トラブルの対処法)
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
さくいん

使用できる用紙





*1 横置き（用紙の長辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）のみ可能です。

*2 縦置き（用紙の短辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）のみ可能です。

*3 次のサイズのユーザ定義用紙を自動両面印刷することができます。

- 短辺 148.0 ～ 297.0 mm、長辺 182.0 ～ 431.8 mm

*4 次のサイズのユーザ定義用紙をセットすることができます。

- 縦置き（用紙の短辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）の場合：
  短辺 127.0 ～ 297.0 mm、長辺 127.0 ～ 297.0 mm
- 横置き（用紙の長辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）の場合：
  短辺 76.2 ～ 320.0 mm、長辺 127.0 ～ 457.2 mm

※ 短辺が 312 mmを超える用紙を使用すると、用紙の両端部分にすじが入ることがあります。

*5 次のサイズのユーザ定義用紙をセットすることができます。

- 縦置き（用紙の短辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）の場合：
  短辺 182.0 ～ 297.0 mm、長辺 182.0 ～ 297.0 mm
- 横置き（用紙の長辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）の場合：
  短辺 148.0 ～ 297.0 mm、長辺 182.0 ～ 431.8 mm

※ 短辺が 279.5 mm 以上かつ、長辺が 420.1 mm 以上の用紙はセットすることができません。

*6 次のサイズのユーザ定義用紙をセットすることができます。

- 縦置き（用紙の短辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）の場合：
  短辺 148.0 ～ 297.0 mm、長辺 210.0 ～ 297.0 mm
- 横置き（用紙の長辺がプリンタ前面と平行になる置きかた）の場合：
  短辺 210.0 ～ 297.0 mm、長辺 210.0 ～ 431.8 mm

※ 短辺が 279.5 mm 以上かつ、長辺が 420.1 mm 以上の用紙はセットすることができません。

*7 短辺 210.0 ～ 297.0 mm、長辺 457.3 ～ 1200.0 mm の長尺紙をセットすることができます。

- 普通紙 60 ～ 105 g/㎡
- 厚紙 106 ～ 216 g/㎡
- OHPフィルム（モノクロ印刷時のみ使用可能）
- ラベル用紙 *8
- コート紙 100 ～ 220 g/㎡ *9
- 郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがき
- 封筒

- 普通紙、厚紙（106 ～ 128 g/㎡）、コート紙（100 ～ 160 g/㎡）は、自動両面印刷が可能です。

*8 最適な印刷品質を得るため、A4またはレターサイズのラベル用紙のご使用をおすすめします。

*9 最適な印刷品質を得るため、A3、A4、レターサイズのコート紙のご使用をおすすめします。

注意が必要な用紙

●保管状態が悪い（折り目やしわがある・破れている・カールしている・湿っている・濡れているなどの用紙 ）

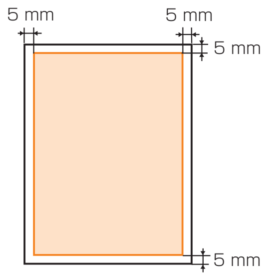
●トナーが定着しにくい（表面がざらざらしている・表面があらい・表面がつるつるしすぎているなどの用紙）

●穴や切れ目がある　●のりや特殊なコーティングが施されている　●一度印刷した用紙

用紙の印刷範囲

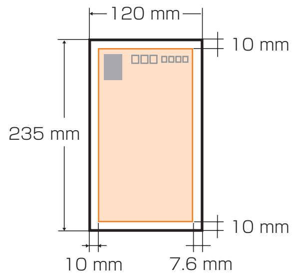
●普通紙／厚紙／ OHPフィルム／ラベル用紙／コート紙
はがき／往復はがき／ 4面はがき

用紙の周囲 5 mmより内側の範囲に印刷できます



●封筒

次の範囲に印刷できます。
（洋形長3号／長形3号封筒の例）



Point　はがきや封筒に印刷する場合

- 印刷範囲いっぱいにデータを配置して印刷すると、印字品質が低下することがあります。
- 印刷範囲より少し内側にデータを配置してください。

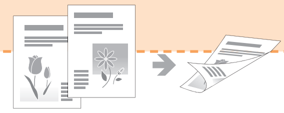
用紙について：

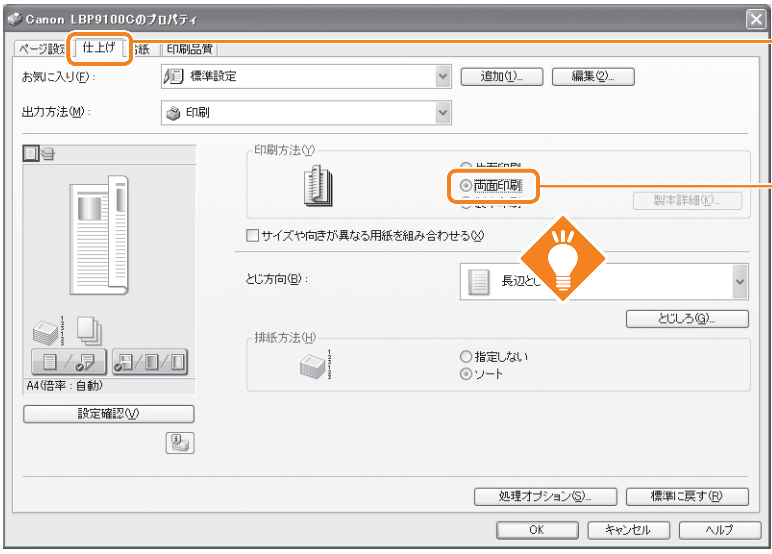
⇒詳しい内容はユーザーズガイド（HTML マニュアル）をご覧ください。
HTML トップページ➡プリントする

便利な機能を使って印刷しよう

便利な機能を使って印刷するときのプリンタドライバの設定方法を説明します。
P.38～50の設定を行う場合は、印刷するファイルを開き、プリンタドライバの画面を表示してから行ってください。 P.8参照
※ **Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。**

両面に印刷したい





1 プリンタドライバの画面を表示
P.8参照

2 [仕上げ]ページを表示

3 [両面印刷]を選択

Point 自動両面印刷中は完全に排紙されるまで用紙に触れないでください。表面を印刷したあと一度途中まで排紙され、裏面を印刷するために再度給紙されます。

ヒント

自動両面印刷で使用できる用紙

自動両面印刷で使用できる用紙については、「使用できる用紙」（P.36）を参照してください。

最後のページが片面のとき

両面印刷ジョブの最後のページが片面のときなどに、次の設定を行うと通常の自動両面印刷時よりも速く印刷することができます。

①[仕上げ]ページの[処理オプション]をクリック
②[両面印刷時に最後のページを片面モードで印刷]を[する]に設定

ただし、パンチ紙やプレプリント紙（あらかじめ印刷している紙）に両面印刷する場合、最後のページの向きや表裏が他のページと異なることがあります。そのときは[しない]に設定してください。

プレビュー画面で両面印刷を設定する

プレビュー画面では、次の方法で両面印刷を設定することができます。

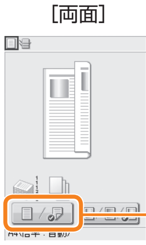
[片面]



1 アイコンが選択されていることを確認

2 クリック

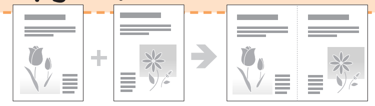
[両面]

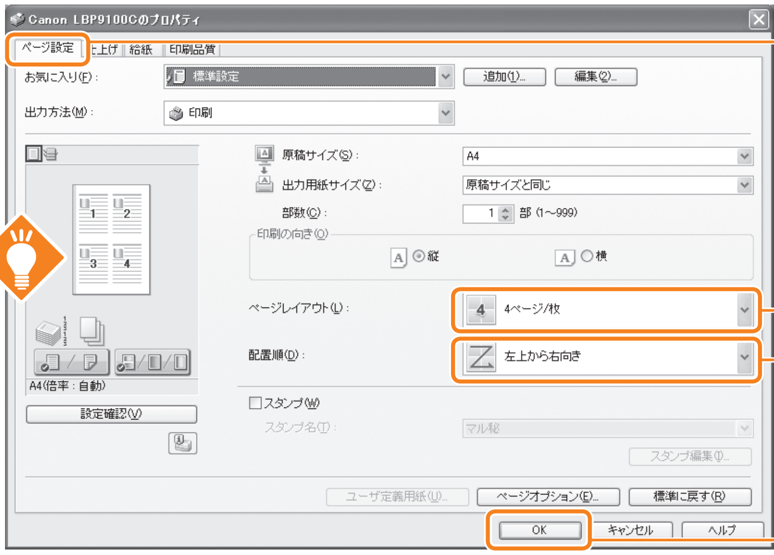


クリック

以降繰り返し

1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷したい



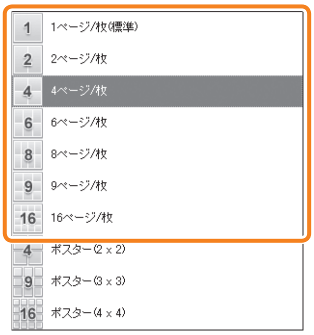


1 プリンタドライバの画面を表示

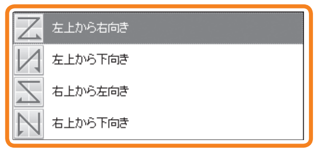
P.8参照

2 [ページ設定] ページを表示

3 1 枚に印刷したいページ数を選択



4 ページの配置順を選択



5 [OK] をクリック

ヒント

プレビュー画面でページレイアウトを設定する

プレビュー画面では、次の方法でページレイアウトを設定することができます。

プレビュー画面上をクリックして設定する

[1 ページ / 枚]



1 アイコンが選択されていることを確認

2 クリック

[2 ページ / 枚]



クリック

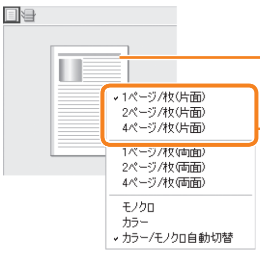
[4 ページ / 枚]



クリック

以降繰り返し

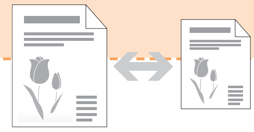
サブメニューで設定する



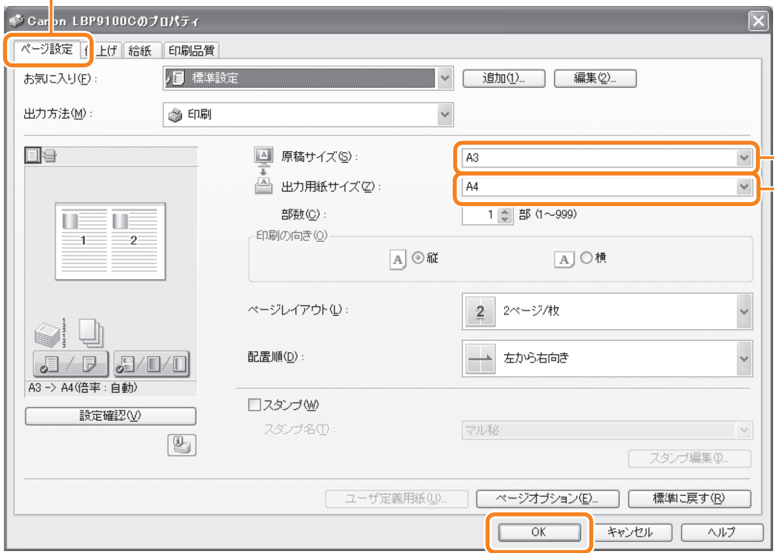
1 画面上を右クリック

2 サブメニューからレイアウトを選択

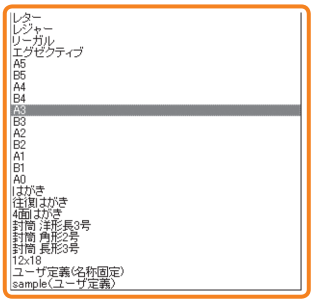
ページを拡大／縮小して印刷したい



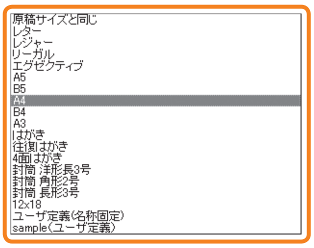
■用紙サイズに合わせて拡大／縮小する



1. プリンタドライバの画面を表示
P.8参照
2. [ページ設定]ページを表示
3. [原稿サイズ]を選択



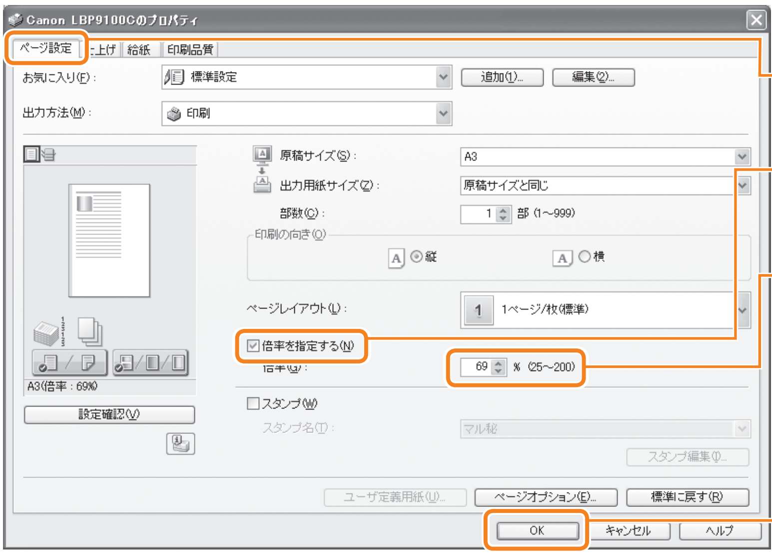
4. [出力用紙サイズ]を選択



5. [OK]をクリック

Point
- [原稿サイズ]は、データを作成したときにアプリケーションソフト側で設定した用紙サイズを選択します。
- [出力用紙サイズ]は、実際に出力する用紙のサイズを選択します。拡大／縮小しない場合は、[原稿サイズと同じ]を選択します。

■倍率を指定して拡大／縮小する

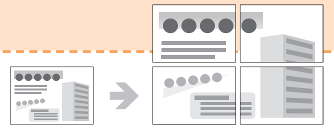


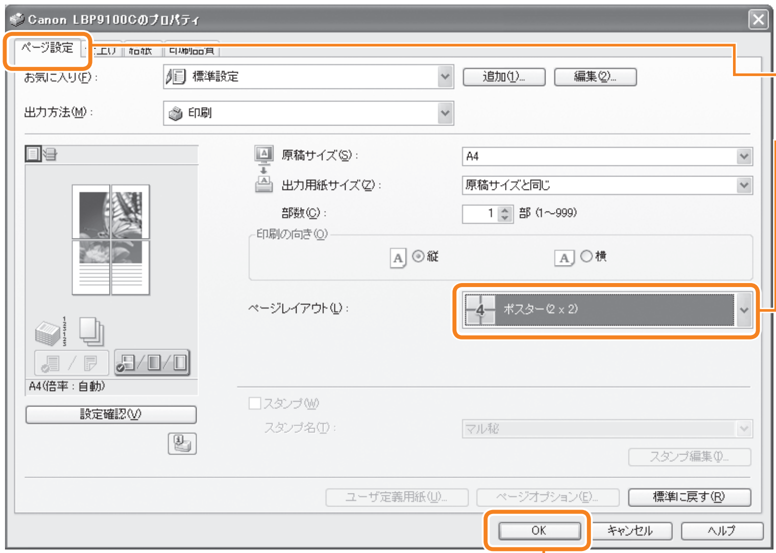
1. プリンタドライバの画面を表示
P.8参照
2. [ページ設定]ページを表示
3. [倍率を指定する]にチェックマークを付ける
4. 倍率を入力
5. [OK]をクリック

Point [倍率]の数値は、原稿サイズに対するパーセンテージで表します。
- 25 ～ 99　：縮小
- 100　：等倍
- 101 ～ 200 ：拡大

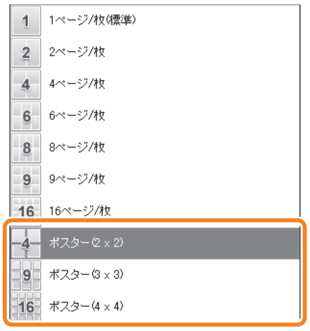
Point [ページレイアウト]で[1ページ/枚（標準）]以外を選択した場合、拡大／縮小の倍率は指定できません。

ポスターを作りたい





1. プリンタドライバの画面を表示
   P.8参照
2. [ページ設定]ページを表示
3. [ポスター(N×N)](N=2,3,4)を選択



4. [OK]をクリック

Point

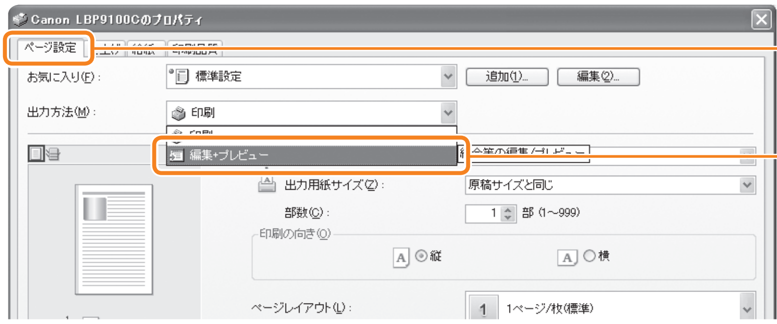
[ポスター（N×N）]を選択すると、1 枚の画像を何枚の用紙に分割して印刷するかを設定できます。

4 ポスター(2 x 2)	:	4 枚
9 ポスター(3 x 3)	:	9 枚
16 ポスター(4 x 4)	:	16 枚

複数のジョブを結合して印刷したい

複数のジョブを結合して印刷する場合は、先に用紙サイズや用紙タイプなどの印刷設定を行ってください。











1. プリンタドライバの画面を表示

P.8参照

2. [ページ設定]ページを表示

3. [編集＋プレビュー]を選択

Point [編集+プレビュー]を選択して印刷の操作を行うと、プリンタにスプールしたジョブが「Canon PageComposer」に登録されます。

4. [OK]をクリック

Point この画面は、[出力方法]を[印刷]から[編集+プレビュー]に切り替えたときに表示されます。

5. [OK]をクリックして、[印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリック

➔ Canon PageComposer画面に結合したいジョブが登録されます。

6. 結合したいすべてのジョブに対して1～5の操作を行う

ヒント

Canon PageComposerとは?

プリンタに送った複数の印刷ジョブを結合して、編集・印刷するプリンタドライバの機能です。アプリケーションが異なるジョブをひとつにまとめて印刷できます。

Canon PageComposerでできるおもな操作

- ジョブの結合／分割
- ジョブの順番の入れ替え
- ジョブの複製
- ジョブの削除

Canon PageComposerの詳しい使いかたについては、Canon PageComposerのヘルプをご覧ください。

ヘルプの表示方法

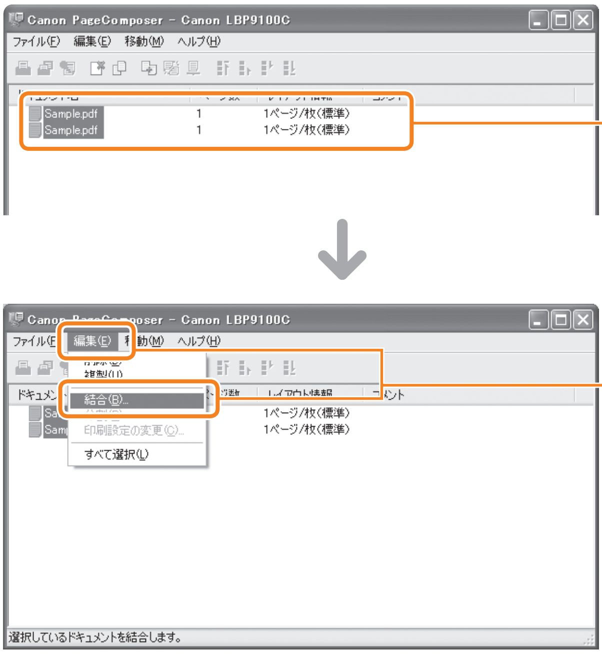
Canon PageComposer画面で[ヘルプ]メニュー→[ヘルプ]を選択

ヒント

Excelファイルを結合するときの注意

Excelファイル内の複数のシートを結合したい場合は、必要なシートをすべて選択してください。

Excelでは、選択しているシートに印刷設定が反映されるため、ジョブを結合した場合、選択したシートのみがCanon PageComposerにスプールされます。



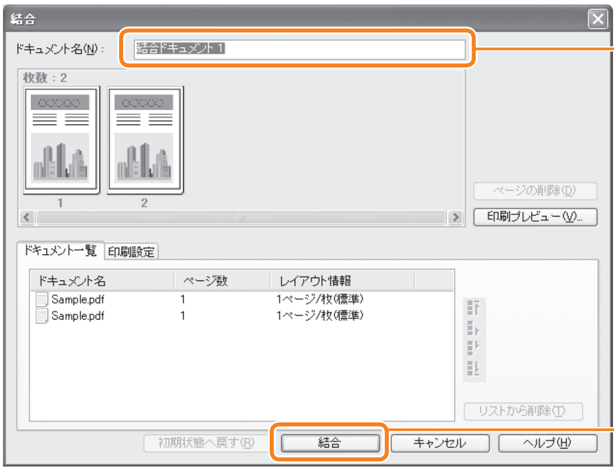
7 結合したいジョブを選択

8 [編集]メニューから[結合]を選択

Point

次の画面が表示されたときは、[OK]をクリックします。





9 [ドキュメント名]を入力

10 [結合]をクリック

Point ジョブ結合の操作をしたあと、続けて同じアプリケーションソフトの別のジョブを通常印刷する場合は、[出力方法]を[印刷]に必ず戻してください。

ヒント

結合したジョブの編集

- 削除したいページのサムネイルを選択して[ページの削除]をクリックすると、ページが削除されます。
- ジョブの結合や印刷設定などの変更を確認したいときは、[印刷プレビュー]をクリックします。

ヒント

結合したジョブの印刷



結合したジョブは、以下の手順で印刷します。

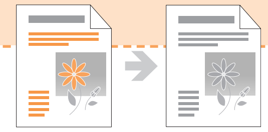
①結合後のジョブを選択

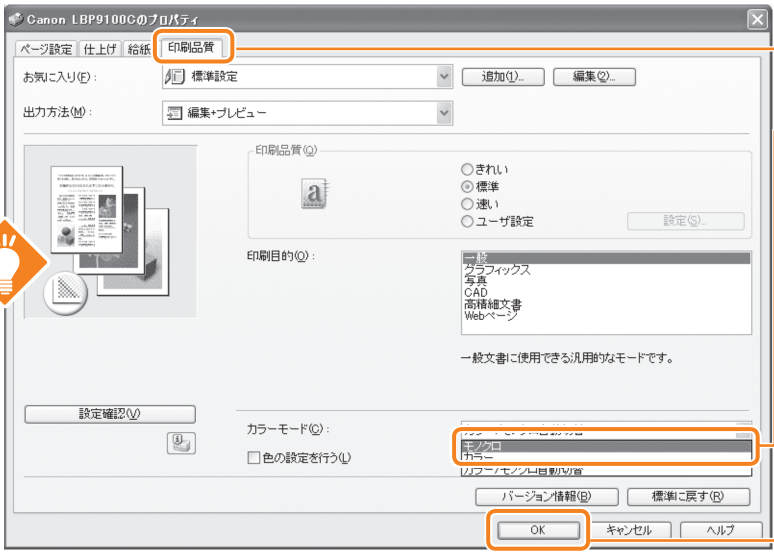
②[ファイル]メニューから[印刷]を選択

印刷が完了すると、結合したジョブは消去されます。

また、印刷しないでCanon PageComposerを終了した場合も、ジョブは消去されます。

カラーの文書をモノクロで印刷したい





1. プリンタドライバの画面を表示
   P.8参照
2. [印刷品質]ページを表示
3. [モノクロ]を選択

Point [カラーモード]の種類

[モノクロ]：
カラーの原稿もK（黒インク）のみで印刷します。

[カラー]：
CMYKの4色のインクを使用して印刷します。

[カラー/モノクロ自動切替]：
原稿の種類によって、カラーとモノクロを自動的に切り替えます。

4. [OK]をクリック

Point [給紙]ページの[用紙タイプ]で[OHPフィルム]を選択した場合、選択できる[カラーモード]は[モノクロ]のみとなります。

ヒント

プレビュー画面でカラーモードを変更する

プレビュー画面では、次の方法でカラーモードを設定することができます。

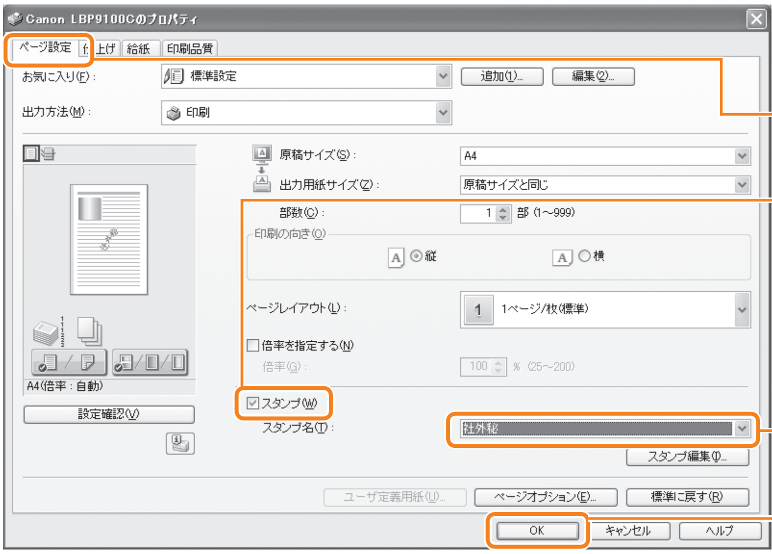
[カラー / モノクロ自動切替]　[モノクロ]　[カラー]



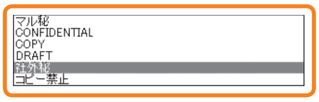
「㊙」や「社外秘」などのスタンプをつけて印刷したい



■メニューから選択したスタンプをつける

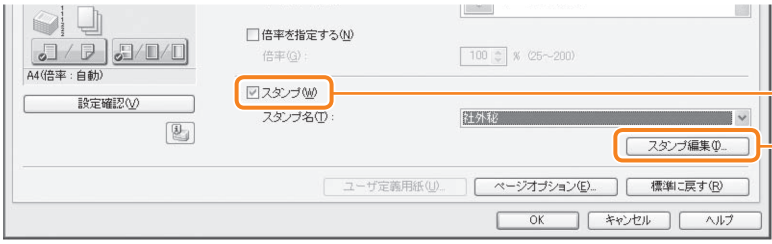


1. プリンタドライバの画面を表示
   P.8参照
2. [ページ設定]ページを表示
3. [スタンプ]にチェックマークを付ける
4. スタンプ文字を選択

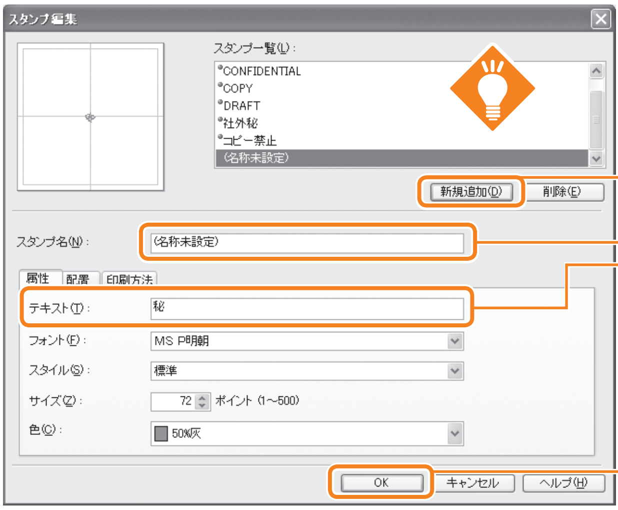


5. [OK]をクリック

■オリジナルのスタンプを作成する



1. プリンタドライバの画面を表示
   P.8参照
2. [スタンプ] にチェックマークを付ける
3. [スタンプ編集]をクリック



4. [新規追加]をクリック
5. [スタンプ名]に[スタンプ一覧]に表示させたい名前を入力
6. [テキスト] に実際に印刷されるスタンプ文字を入力
7. [OK]をクリック

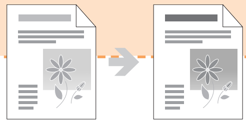
Point オリジナルのスタンプはフォントやフォントサイズ、色などの編集も行えます。

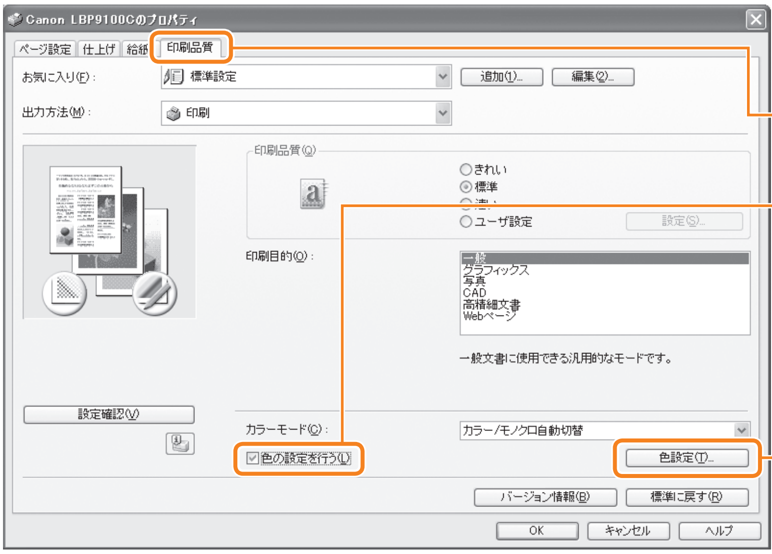
8. プリンタドライバの画面の [OK] をクリック

ヒント

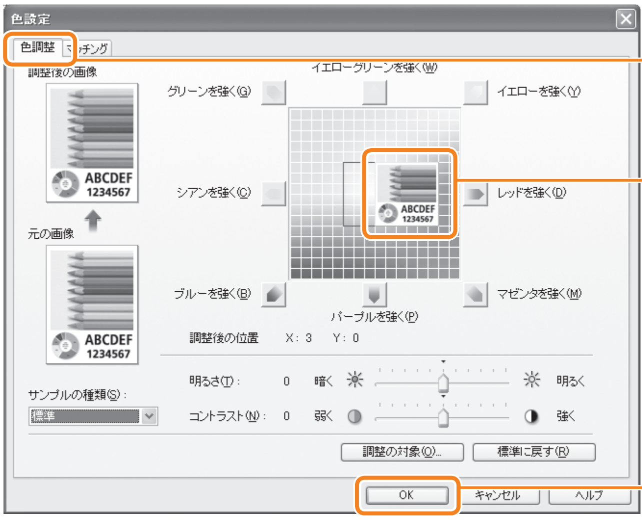
オリジナルのスタンプは、[スタンプ編集]で編集や削除ができますが、あらかじめ用意されているスタンプの編集や削除はできません。

色を調整する





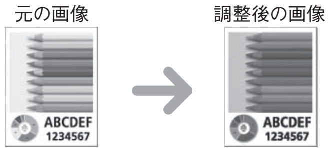
1. プリンタドライバの画面を表示
   P.8参照
2. [印刷品質]ページを表示
3. [色の設定を行う]にチェックマークを付ける
4. [色設定]をクリック

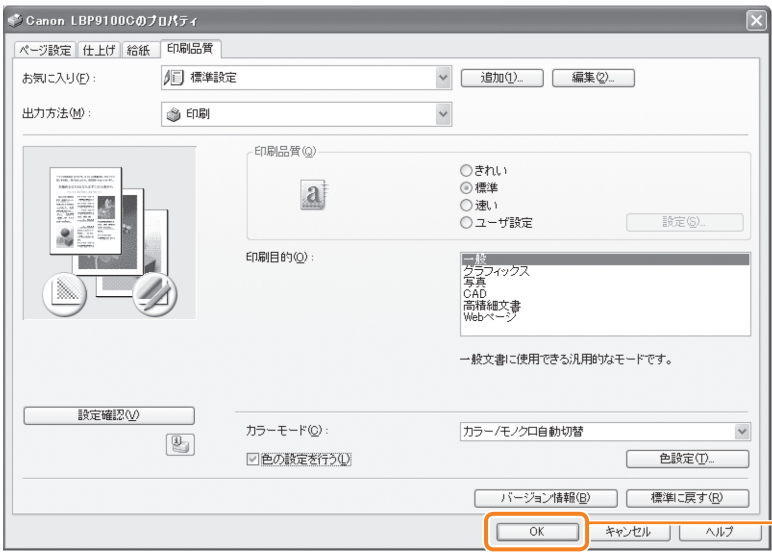


5. [色調整]ページを表示
6. [プレビューボタン]を目的の色の方向に移動して調整
7. [OK]をクリック

Point

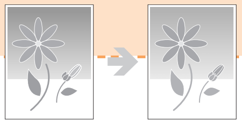
- [プレビューボタン]の他、[ボタン] [ボタン] などをクリックしても色を調整できます。
- 調整後の結果は、画面左側の画像サンプルで確認できます。

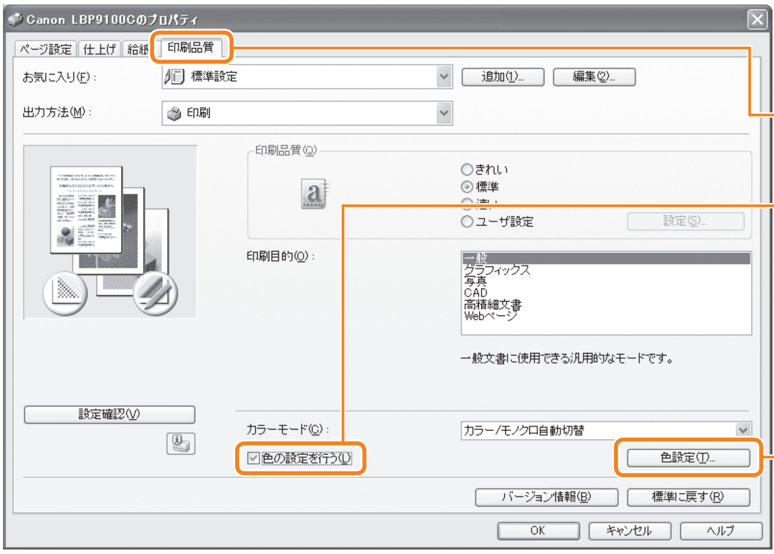




8. [OK]をクリック

明るさやコントラストを調整する





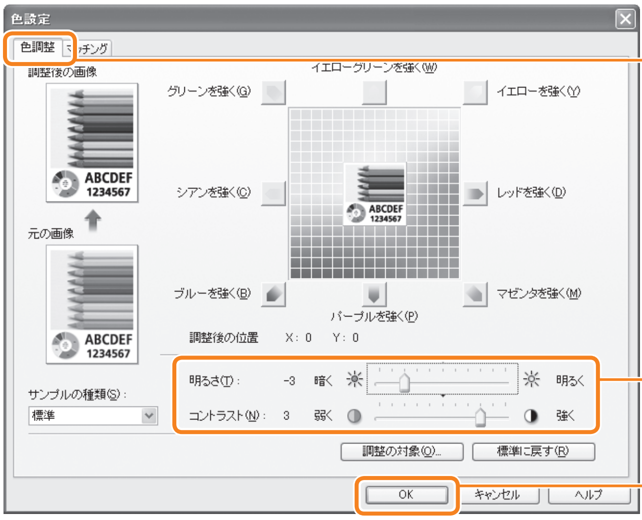
1 プリンタドライバの画面を表示

P.8参照

2 [印刷品質]ページを表示

3 [色の設定を行う] にチェックマークを付ける

4 [色設定]をクリック

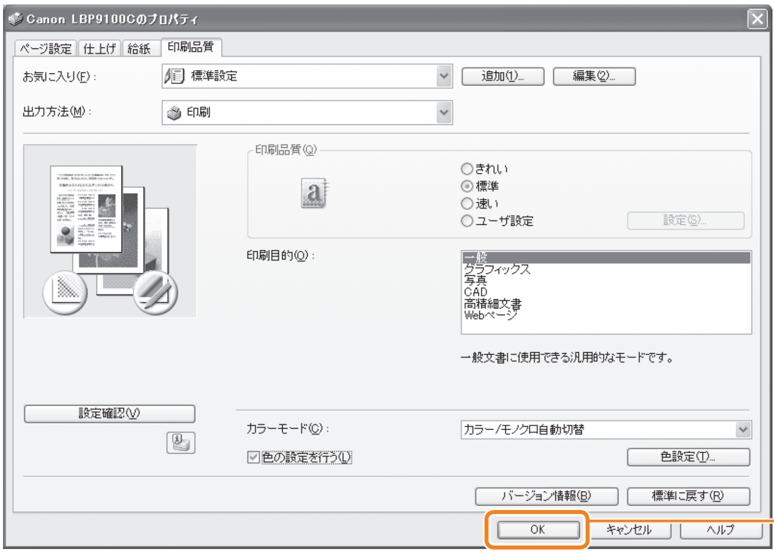


5 [色調整]ページを表示

6 [明るさ]または[コントラスト]のつまみを移動して調整

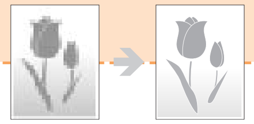
Point
- [明るさ]のつまみを左へ移動すると画像が暗くなり、右へ移動すると明るくなります。
- [コントラスト]のつまみを左へ移動すると画像のコントラストが弱くなり、右へ移動すると強くなります。

7 [OK]をクリック

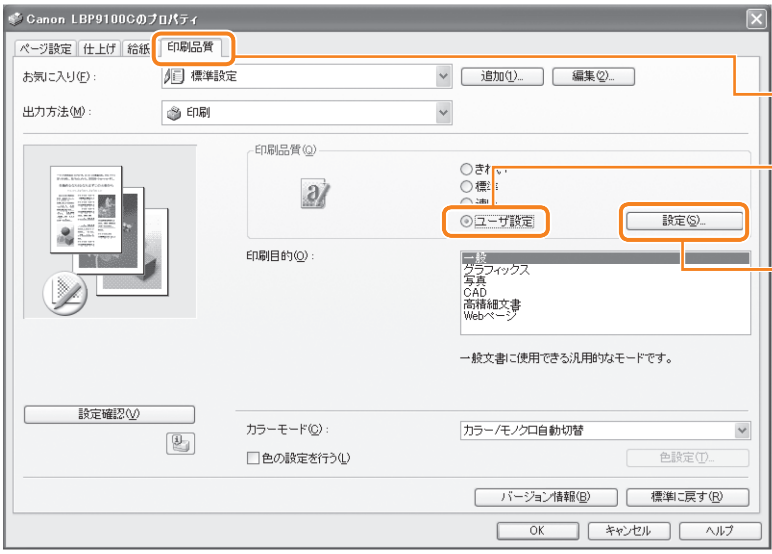


8 [OK]をクリック

粗い画像を補正してなめらかに印刷したい



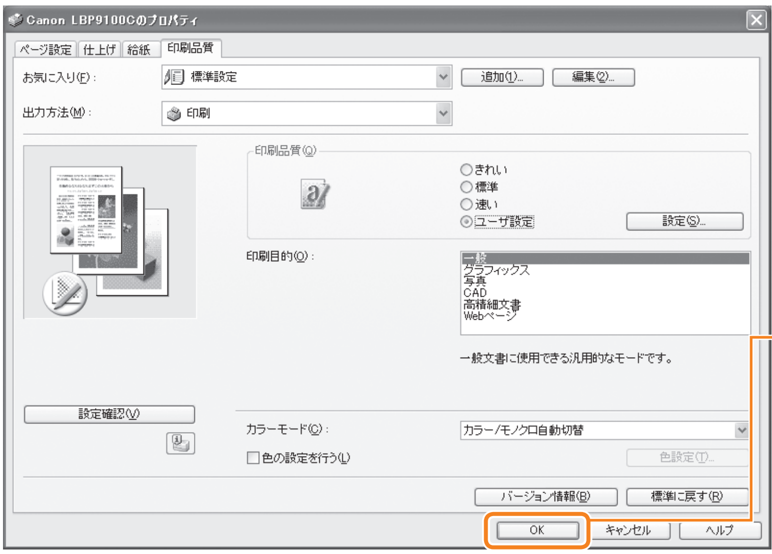
解像度が低く、画像が粗いデータを補正して印刷したい場合は次の手順を行います。



1. プリンタドライバの画面を表示
   P.8参照
2. [印刷品質]ページを表示
3. [ユーザ設定]を選択
4. [設定]をクリック

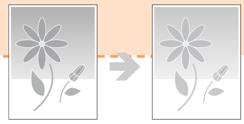


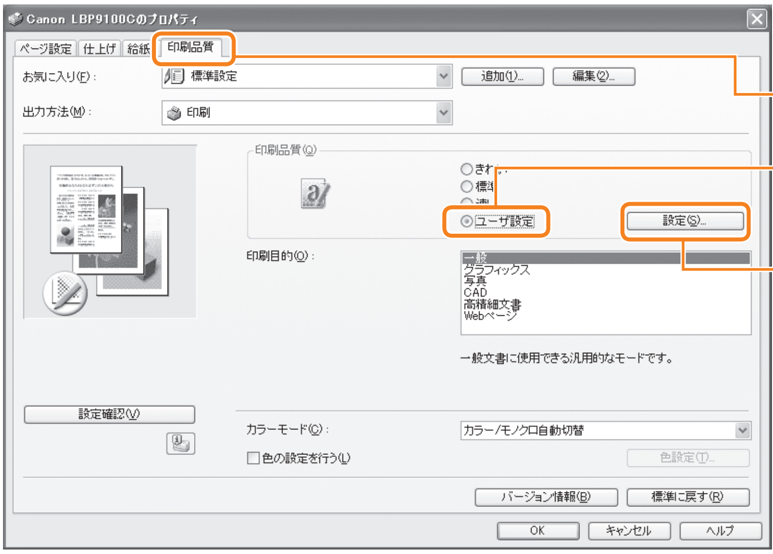
5. [イメージデータを補正する] にチェックマークを付ける
6. [OK]をクリック



7. [OK]をクリック

トナー濃度を調整する





1 プリンタドライバの画面を表示

P.8参照

2 ［印刷品質］ページを表示

3 ［ユーザ設定］を選択

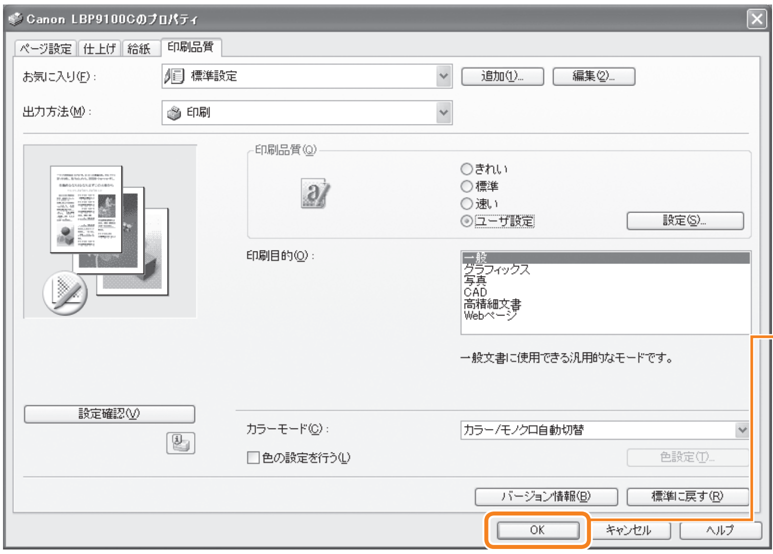
4 ［設定］をクリック



5 ［トナー濃度］の各つまみを移動して濃度を調整

Point ［トナー濃度］のつまみを左へ移動するとトナーが薄くなり、右へ移動すると濃くなります。

6 ［OK］をクリック

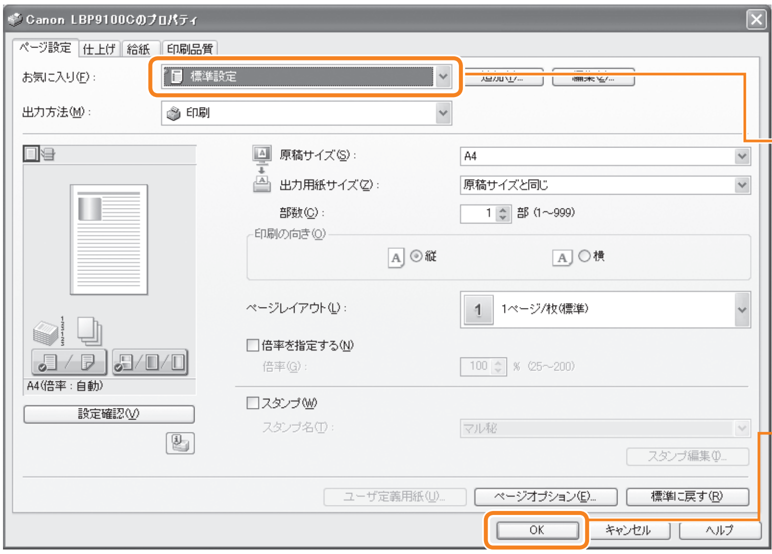


7 ［OK］をクリック

よく使う設定を登録する

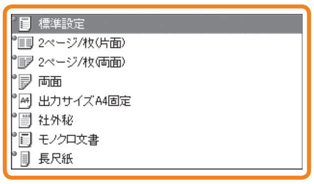
「お気に入り」には、よく使う設定があらかじめ登録されているので、簡単に印刷設定を行うことができます。また、オリジナルの設定を「お気に入り」として登録することもできます。

■登録されている「お気に入り」を選択して印刷する



1 プリンタドライバの画面を表示
P.8参照

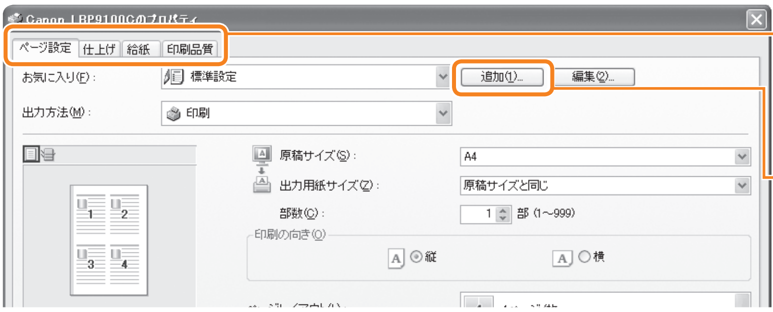
2 設定したい「お気に入り」を選択



3 [OK]をクリック

■「お気に入り」に登録する

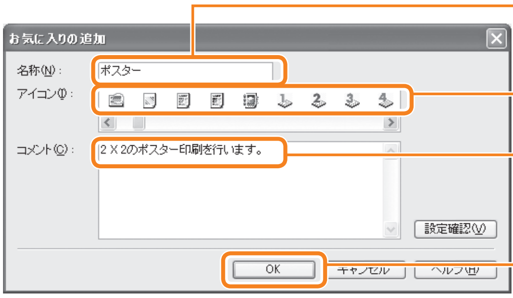
オリジナルの設定を「お気に入り」に登録するときは、あらかじめ登録内容を設定してから行います。



1 プリンタドライバの画面を表示
P.8参照

2 登録したい内容を設定する

3 [追加]をクリック



4 [名称]を入力

5 好みのアイコンを選択

6 「お気に入り」の説明を入力

7 [OK]をクリック

Point [設定確認]をクリックすると、設定内容の詳細画面が表示されます。

ヒント

[名称]と[コメント]の最大入力文字数
名　称　：半角／全角 31 文字まで
コメント：半角／全角 255 文字まで

まだある便利な機能

本書に掲載した機能以外にも便利な印刷機能が豊富に用意されています。

サイズや向きが異なるドキュメントを同時に印刷する



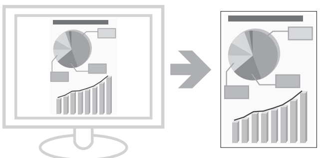
HTML トップページ➡プリントする

とじしろを付けて印刷する



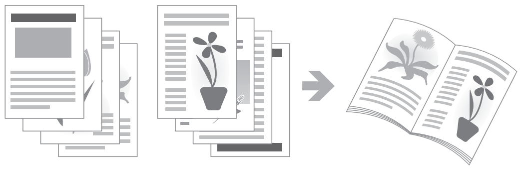
HTML トップページ➡プリントする

画面の色味に合わせて印刷する



HTML トップページ➡プリントする

製本印刷を行う



HTML トップページ➡プリントする

付属のCD-ROMには、ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）が収録されています。
その他の便利な機能は、ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）で詳しく説明しています。P.72参照



困ったときは（トラブルの対処法）

ここでは、本プリンタの使用中に起こる代表的なトラブルの対処方法などを記載しています。
次の目次に、当てはまるトラブルがあるときは、該当ページを参照してください。

※ ここでは、Windowsを例に操作方法を記載しています。Macintoshでの操作方法については、「オンラインマニュアル」を参照してください。

印刷品質のトラブル

用紙のトラブル

エラーランプが点灯／点滅している

印刷が実行されない

その他

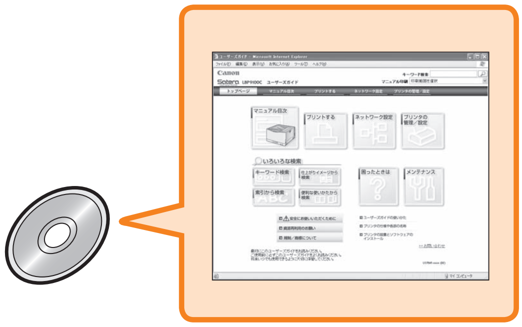
当てはまるトラブルが見つからないときは?

付属のCD-ROMに収められているユーザーズガイド(HTMLマニュアル)を参照してください。P.72参照

■ Macintoshをお使いの場合

- ユーザーズガイド(HTMLマニュアル)を表示するには、付属のCD-ROM内の[Manuals]フォルダにある[index.html]をダブルクリックしてください。
- ユーザーズガイド(HTMLマニュアル)に記載されていない情報については、「オンラインマニュアル」を参照してください。

※「オンラインマニュアル」を表示するには、付属のCD-ROM内の[CAPT] - [Japanese] - [Documents] - [GUIDE-CAPT-JP]フォルダに収められている[index.html]をダブルクリックします。



印刷品質のトラブル

印字ムラが出る

原因 1	用紙が湿っている、あるいは乾燥している
対　処	未開封の新しい用紙に交換してください。P.12参照
原因 2	トナーがなくなった、またはトナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している
対　処	トナーカートリッジの状態を確認してください。P.68参照 寿命に近づいている色のトナーカートリッジを新しいトナーカートリッジに交換してください。P.69参照
原因 3	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している
対　処	新しいトナーカートリッジに交換してください。P.69参照
原因 4	[用紙タイプ] を [普通紙] または [普通紙 L] に設定して印刷した場合に、印字ムラが出ることがある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[特殊印字処理]を[特殊設定H7]に設定する [特殊印字処理]は、通常[しない]に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、[特殊設定H7]に設定してください。 **Point** [特殊設定H7]に設定するときの注意 トナーの定着性が悪くなることがあります。そのような場合は、[特殊設定H7]に設定しないでください。
原因 5	[用紙タイプ] の設定に関わらず、印字ムラが出ることがある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[特殊印字処理]を[特殊設定J2]に設定する [特殊印字処理]は、通常[しない]に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、[特殊設定J2]に設定してください。 **Point** [特殊設定J2]に設定するときの注意 印刷品質が低下することがあります。そのような場合は、[特殊設定J2]に設定しないでください。
原因 6	画像を印刷すると、画像の濃度が部分的に薄くなるような印字ムラが出ることがある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[特殊印字処理]を[特殊設定C7]に設定する [特殊印字処理]は、通常[しない]に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、[特殊設定C7]に設定してください。 **Point** [特殊設定C7]に設定するときの注意 適切なトナーの濃度で印刷されないことがあります。そのような場合は、[特殊設定C7]に設定しないでください。

白いすじが入る

原　因	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している
対　処	新しいトナーカートリッジに交換してください。P.69参照

色ムラが出たり、なめらかに印刷できない

原　因　大きい文字や太い線、色の濃度が濃い図形を印刷した

対　処　プリンタドライバで次の操作を行います。

①[仕上げ]ページを表示する
②[処理オプション]をクリックする
③[特殊スムージングモード]で適切なモードを選択する

[特殊スムージングモード]は、通常は[モード1]を設定してください。
[モード1]に設定して、次のような症状が起こったときには、[モード2]～[モード6]のいずれかを設定して印刷してください。

グラデーションがなめらかに印刷されないとき



[モード2]に設定します。

次の症状が同時に発生するとき

グラデーションがなめらかに印刷されない



大きい文字や太い線(特に濃度が薄い文字や線)の周囲がなめらかに印刷されない



[モード3]に設定します。

大きい文字や太い線(特に濃度が薄い文字や線)の周囲がなめらかに印刷されないとき



[モード4]に設定します。

グラデーションに帯状のムラが出るとき



[モード5]に設定します。

網かけパターンがずれる(段差が生じる)とき



[モード6]に設定します。

Point [特殊スムージングモード]を設定するときの注意

- [モード2]、[モード3]に設定すると、図形の周囲がなめらかに印刷されないことがあります。
- [モード3]、[モード4]に設定すると、大きい文字や太い線に色ムラが出ることがあります。
- [モード5]に設定すると、文字や線、図形の周囲がなめらかに印刷されないことがあります。
- [モード6]に設定すると、文字や線、図形、イメージ(写真画像など)に色ムラが出ることがあります。

トナーの定着性が悪い

原因 1	［用紙タイプ］の設定が正しくない
対　処	［用紙タイプ］を正しく設定してください。P.19参照
原因 2	適切な用紙を使用していない
対　処	使用できる用紙に交換してください。P.36参照
原因 3	用紙の種類により、定着性が悪い場合がある
対処 1	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①［印刷品質］ページを表示する ②［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする ③［ユーザ設定］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックする ④［グレー補償］を次のいずれかに設定する ・イメージのみ ・テキストとイメージ ・グラフィックスとイメージ ・すべて
対処 2	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①［仕上げ］ページを表示する ②［処理オプション］をクリックする ③［特殊印字処理］を［特殊設定G2］に設定する ［特殊印字処理］は、通常［しない］に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、［特殊設定G2］に設定してください。 **Point** ［特殊設定G2］に設定するときの注意 排紙された用紙のカールが大きくなったり、印字ムラが発生することがあります。そのような場合は、［特殊設定G2］に設定しないでください。
原因 4	薄くて表面が粗い用紙を使用している
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①［仕上げ］ページを表示する ②［処理オプション］をクリックする ③［特殊印字処理］を［特殊設定A1］に設定する ［特殊印字処理］は、通常［しない］に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、［特殊設定A1］に設定してください。
原因 5	プリンタ内部でトラブルが発生している
対　処	エラーランプが点灯しているときは、「エラーランプが点灯している」(P.63)の手順にしたがって対処してください。

文字やパターンのまわりにトナーが飛び散ったような跡が付く

原因 1	適切な用紙を使用していない
対　処	使用できる用紙に交換してください。P.36参照
原因 2	用紙の種類（特に薄紙）や使用環境（特に低湿度環境）によっては、トナーが飛び散ったような跡が付くことがある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①［仕上げ］ページを表示する ②［処理オプション］をクリックする ③［特殊印字処理］を［特殊設定A5］に設定する ［特殊印字処理］は、通常［しない］に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、［特殊設定A5］に設定してください。 **Point** ［特殊設定A5］に設定するときの注意 用紙の種類（特に厚紙）や使用環境（特に高湿度環境）によっては、印刷品質が低下することがあります。そのような場合は、［特殊設定A5］に設定しないでください。

黒点状の汚れが付く

原　因	プリンタ内部の定着ローラが汚れている
対　処	定着ローラをクリーニングしてください。P.71参照

用紙の裏が汚れる

原因 1	セットされている用紙サイズよりも大きなサイズの印刷データを送った
対　処	印刷データがセットされている用紙サイズに合っているか確認してください。
原因 2	次のどちらかの方法で印刷した場合、そのあとに印刷した用紙の裏が汚れることがある ・ プリンタドライバの[仕上げ]ページの[処理オプション]ダイアログボックスにある[片面印刷時の用紙サイズのチェック]を[しない]に設定して印刷した場合 ・ プリンタステータスウィンドウに「用紙が指定と異なります」というメッセージが表示されたときに、[ ](エラー復帰)をクリックして印刷した場合
対　処	プリンタドライバで次の操作を行うと、問題の発生を防ぐことができる場合があります。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[特殊印字処理]を[特殊設定E1]に設定する [特殊印字処理]は、通常[しない]に設定してご使用ください。記載されているトラブルの発生を防ぐときのみ、[特殊設定E1]に設定してください。 Point　[特殊設定E1]に設定すると 印刷速度が遅くなることがあります。

印字が全体的に薄い

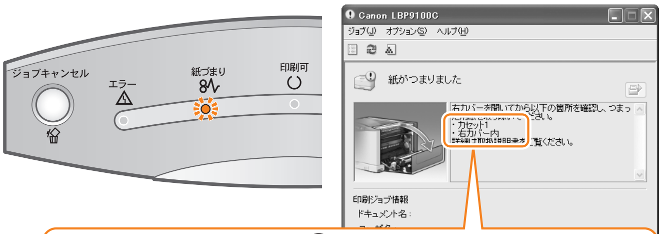
原因 1	[トナー濃度] の設定が適切でない
対　処	[トナー濃度]が濃くなるよう調整してください。P.49参照
原因 2	[ドラフトモード] が有効になっている
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[印刷品質]ページを表示する ②[印刷品質]から[ユーザ設定]を選択し、[設定]をクリックする ③[ドラフトモード]のチェックマークを消す
原因 3	用紙の種類（特に厚紙）や使用環境（特に高湿度環境）によっては、塗りつぶし部分や中間調部分が薄く抜けることがある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[特殊印字処理]を[特殊設定H1]に設定する [特殊印字処理]は、通常[しない]に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、[特殊設定H1]に設定してください。 Point　[特殊設定H1]に設定するときの注意 用紙の種類(特に薄紙)や使用環境(特に低湿度環境)によっては、印刷品質が低下することがあります。そのような場合は、[特殊設定H1]に設定しないでください。

用紙のトラブル

用紙がつまった

プリンタに用紙がつまると…

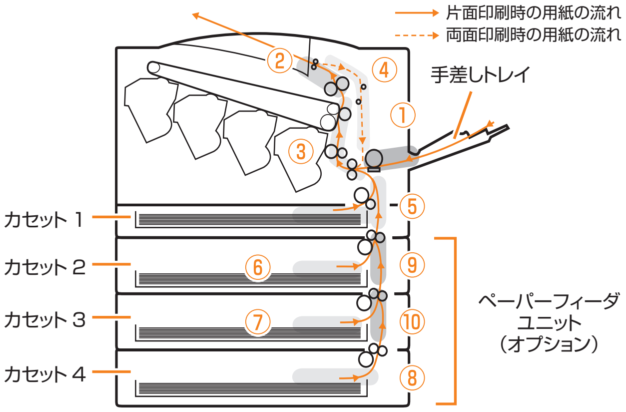
紙づまりが起こると、紙づまりランプ（オレンジ色）が点滅し、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）にメッセージが表示されます。



- 手差しトレイ ➡ ①
- 排紙部 ➡ ②
- 右カバー内 ➡ ③
- 両面ユニット ➡ ④
- カセット1 ➡ ⑤
- カセット2 ➡ ⑥
- カセット3 ➡ ⑦
- カセット4 ➡ ⑧
- カセット2のカバー ➡ ⑨
- カセット3のカバー ➡ ⑩

用紙の取り除きかた

表示されたメッセージに応じてつまった紙を取り除きます。

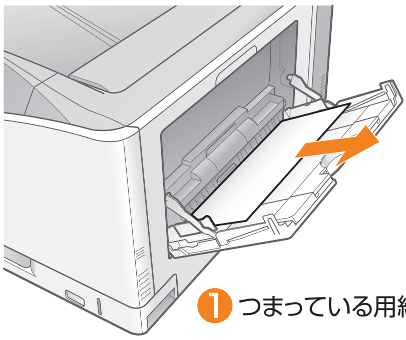


	紙づまり位置	メッセージ	紙づまりの処理方法
①	手差しトレイ	「手差しトレイ」	P.58
②	排紙部	「排紙部」	P.58
③	右カバー内部	「右カバー内」	
④	両面搬送部	「両面ユニット」	
⑤	カセット1	「カセット1」	
⑥	カセット2	「カセット2」	
⑦	カセット3	「カセット3」	
⑧	カセット4	「カセット4」	
⑨	カセット2 右カバー	「カセット2のカバー」	P.60
⑩	カセット3 右カバー	「カセット3のカバー」	

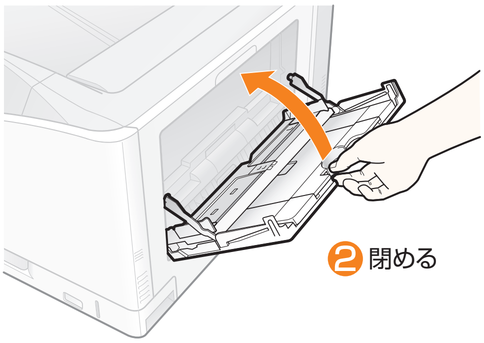
Point

- 本プリンタの電源を入れたまま作業を行ってください。電源を切ると、印刷中のデータが消去されます。
- 無理に取り除くと、用紙が破れたり、プリンタ内部を傷めたりすることがあります。
  用紙は、指定された方向へ引き出してください。
- 用紙が破れているときは、残りの紙片も取り除いてください。
- プリンタステータスウィンドウ（Windows）の表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの画面を表示する」（P.10）を参照してください。
  ステータスモニタ（Macintosh）の表示方法は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

■手差しトレイエリア



❶ つまっている用紙を取り除く



❷ 閉める

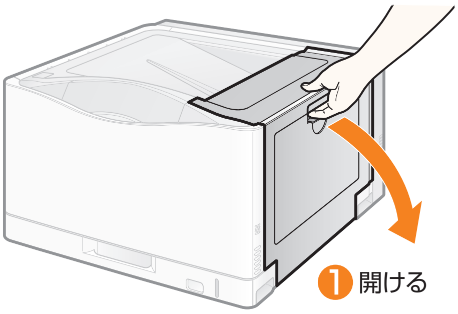
Point つまっている用紙が簡単に取り除けないとき

無理に引っぱらずに「排紙、右カバー、両面ユニット、カセット1、2、3、4エリア」（➔ P.58）に進んでください。

Point 右カバー内部も確認してください

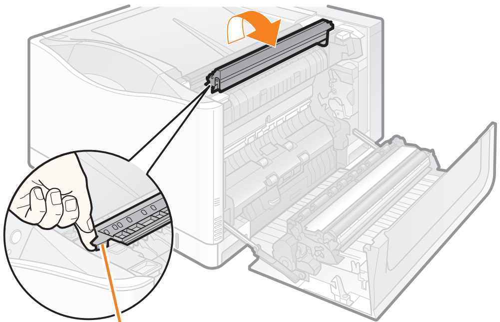
手差しトレイの紙づまりを取り除いたあとは、右カバー内部に紙がつまっていないかを確認してください。
「排紙、右カバー、両面ユニット、カセット1、2、3、4エリア」
➔ P.58参照

■排紙、右カバー、両面ユニット、カセット1、2、3、4エリア



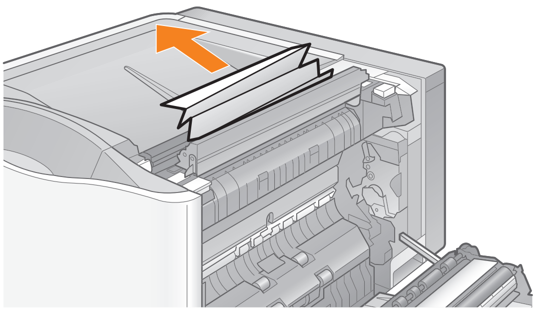
❶ 開ける

❸ 開ける

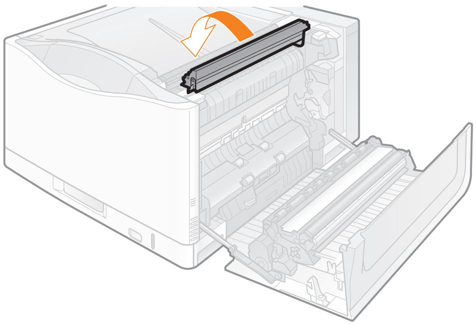


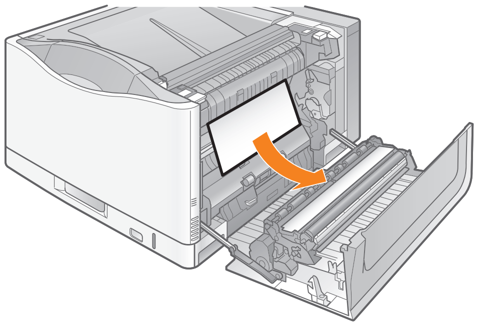
❷ つまみを持つ

❹ つまっている用紙を取り除く



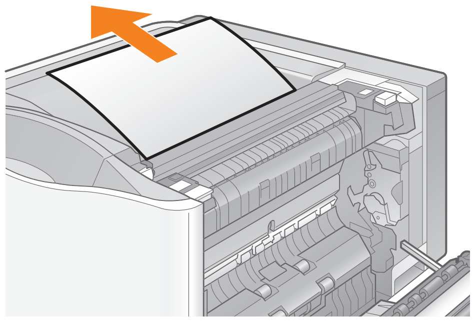
❺ 閉める



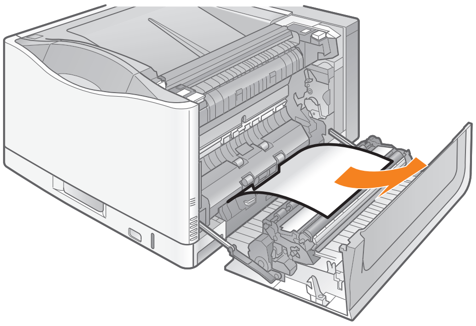


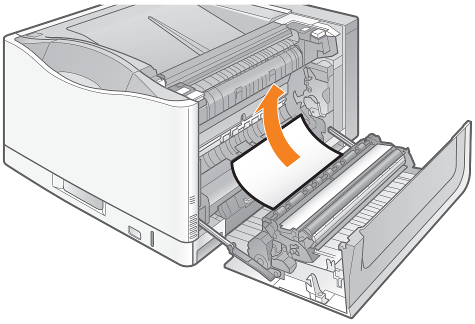
❻ つまっている用紙を取り除く

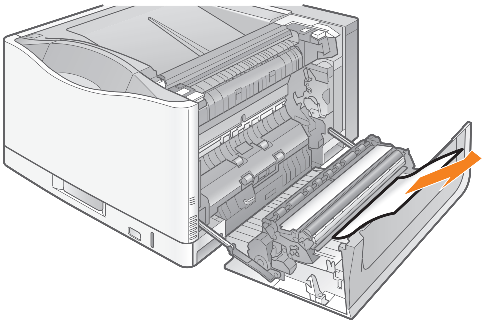
❼ つまっている用紙を取り除く



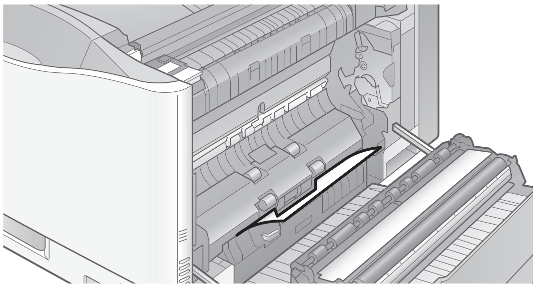
8 つまっている用紙を取り除く







9 図の位置に用紙がつまっていて、簡単に取り除けないときは、無理に引っぱらずに手順 10 に進む

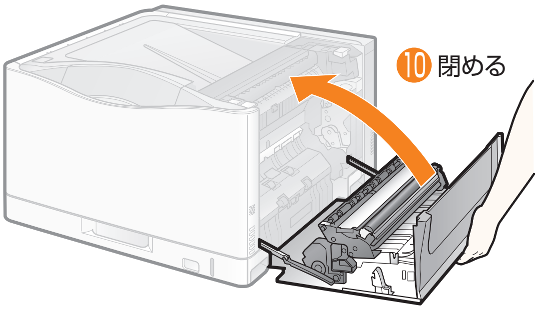


Point プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に他のメッセージが表示されているときは

プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に「カセット2のカバー」、「カセット3のカバー」のメッセージが表示されているときは、そのエリアの紙づまりの処理を行ってください。

「カセット2、3カバーエリア」→ P.60参照

10 閉める

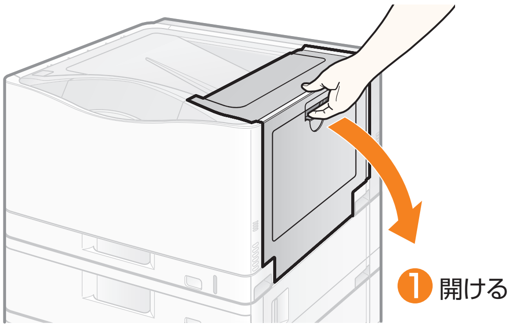


Point 用紙を取り除いても紙づまりランプが消えないとき

給紙カセット周辺に紙や紙片が残っている可能性があります。給紙カセットを引き出し、紙や紙片を取り除いてください。

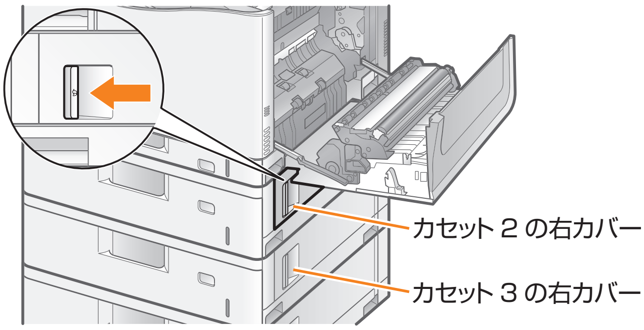
「給紙カセットの紙づまりの確認」→ P.61参照

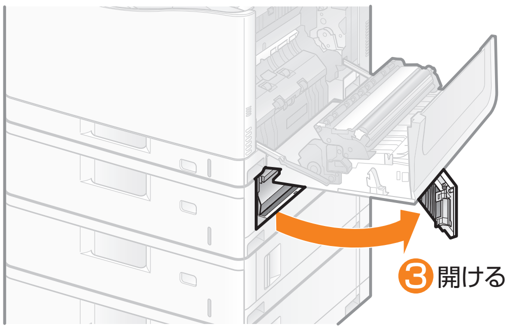
■カセット2、3カバーエリア



Point 用紙がつまっている場合は、用紙を取り除きます。
「排紙、右カバー、両面ユニット、カセット1、2、3、4エリア」 P.58参照

❷ カセット 2（またはカセット 3）の右カバーの取っ手を矢印の方向に押す

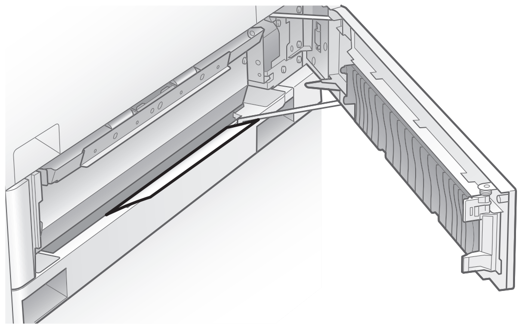


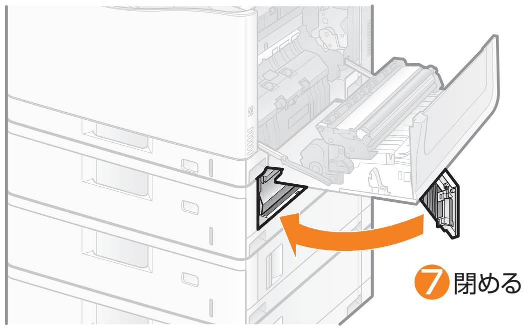


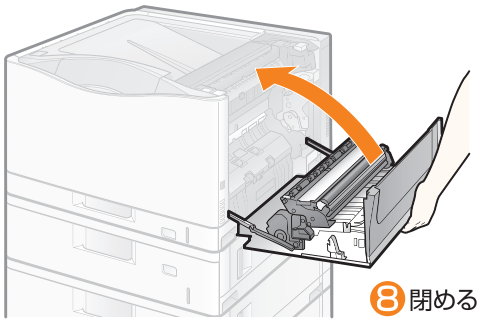




❻ 図の位置に用紙がつまっていて、簡単に取り除けないときは、無理に引っぱらずに手順 7 に進む

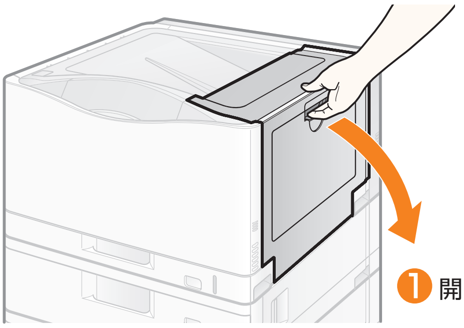




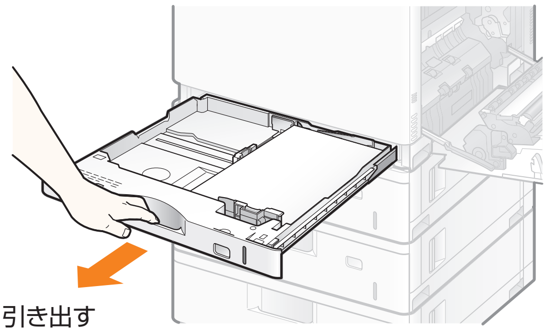


Point **用紙を取り除いても紙づまりランプが消えないとき**
給紙カセット周辺に紙や紙片が残っている可能性があります。給紙カセットを引き出し、紙や紙片を取り除いてください。
「給紙カセットの紙づまりの確認」 P.61参照

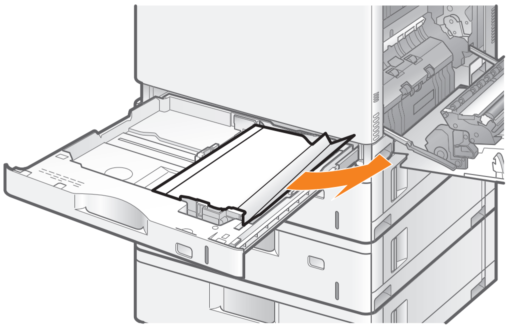
■給紙カセットの紙づまりの確認



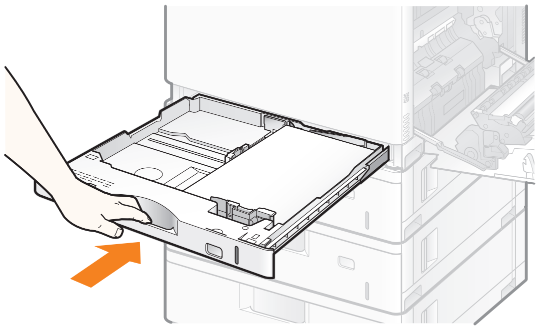
❶ 開ける



❷ 引き出す

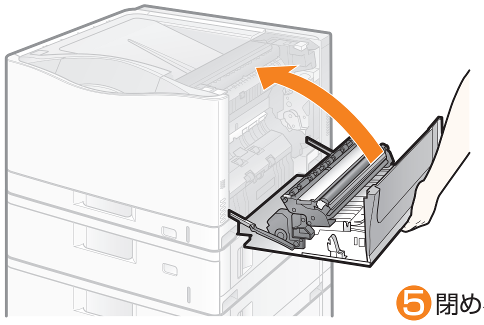


❸ つまっている用紙を取り除く



❹ しっかりと奥まで押し込む

Point 指を挟まないようにしてください。



❺ 閉める

Point **用紙を取り除いても紙づまりランプが消えないとき**

別の位置にも用紙がつまっている可能性があります。別の位置も確認して用紙を取り除いてください。

カール／しわが発生する

用紙がカールする

原因 1	用紙の保管状態が悪く、吸湿している
対処 1	未開封の新しい用紙に交換してください。
対処 2	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[特殊印字処理]を[特殊設定C3]に設定する [特殊印字処理]は、通常[しない]に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、[特殊設定C3]に設定してください。 Point [特殊設定C3]に設定するときの注意 連続印刷すると、印刷速度が遅くなることがあります。
原因 2	適切な用紙を使用していない
対　処	本プリンタで使用できる用紙に交換してください。P.36参照
原因 3	薄くて表面が粗い用紙を使用している
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[特殊印字処理]を[特殊設定A1]に設定する [特殊印字処理]は、通常[しない]に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、[特殊設定A1]に設定してください。

用紙がしわになる

原因 1	給紙カセットや手差しトレイに用紙が正しくセットされていない
対　処	給紙カセットや手差しトレイに用紙を正しくセットしてください。P.12参照
原因 2	用紙の保管状態が悪く、吸湿している
対　処	未開封の新しい用紙に交換してください。
原因 3	適切な用紙を使用していない
対　処	本プリンタで使用できる用紙に交換してください。P.36参照
原因 4	プリンタ内部に異物がある
対　処	プリンタ内部の異物を取り除いてください。
原因 5	封筒に印刷すると、しわがよることがある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[特殊印字処理]を[特殊設定B6]に設定する [特殊印字処理]は、通常[しない]に設定してご使用ください。記載されているトラブルが発生したときのみ、[特殊設定B6]に設定してください。 Point [特殊設定B6]に設定するときの注意 トナーの定着性が悪くなることがあります。そのような場合は、[特殊設定B6]に設定しないでください。

用紙が真っ白で何も印刷されない

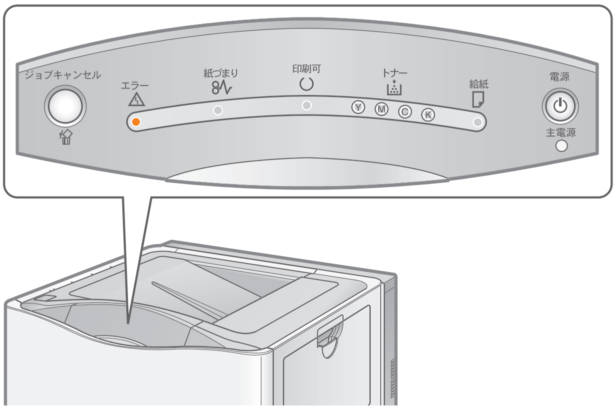
原　因	用紙が重なって送られた
対　処	OHPフィルム、ラベル用紙、コート紙のときは、よくさばいてセットしなおしてください。

複数枚の用紙が重なって給紙（重送）された

原　因	重なって給紙（重送）されやすい用紙を使用している
対　処	OHPフィルム、ラベル用紙、コート紙のときは、よくさばいてセットしなおしてください。

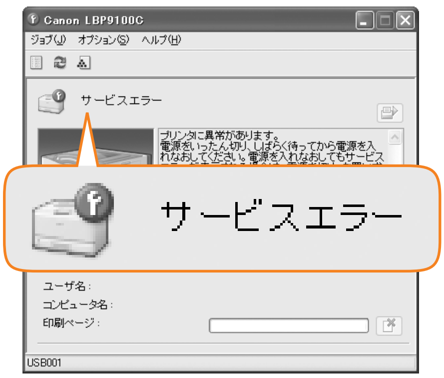
エラーランプが点灯／点滅している

エラーランプが点灯している

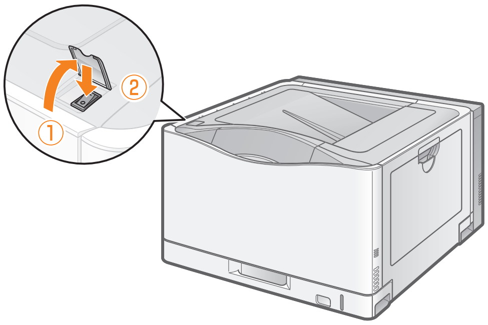


プリンタに異常が発生したとき、エラーランプが点灯し、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に「サービスエラー」と表示されます。次の手順にしたがって電源を入れなおしてください。

メッセージ表示例
（プリンタステータスウィンドウ（Windows）の場合）

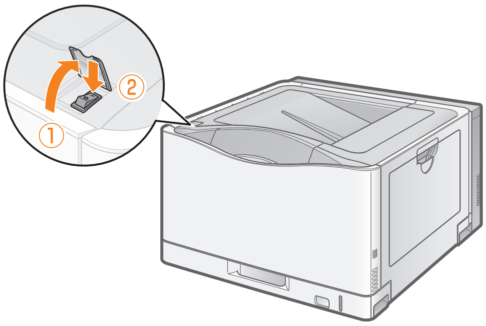


Point　プリンタステータスウィンドウ（Windows）の表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの画面を表示する」（ P.10）を参照してください。
ステータスモニタ（Macintosh）の表示方法は、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタの電源を切ります。

①電源スイッチカバーを開ける
②電源スイッチの「⏻」側を押す



2 10 秒以上待ってから電源を入れます。

①電源スイッチカバーを開ける
②電源スイッチの「｜」側を押す

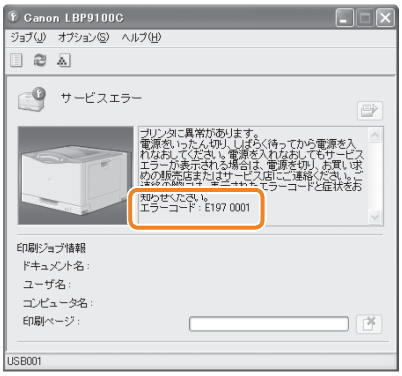
メッセージが表示されなくなったとき

そのままご使用になれます。

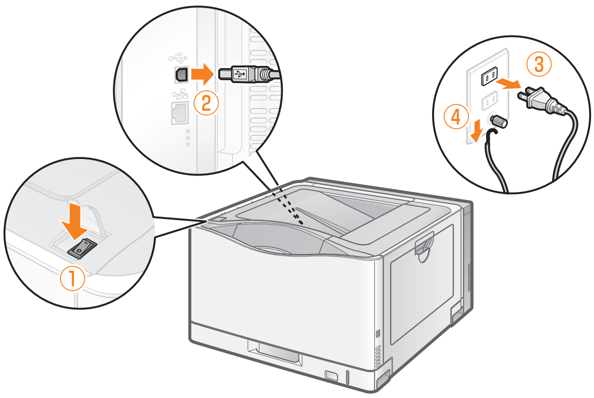
再度メッセージが表示されたとき

サービスの手配が必要です。
以降の手順にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡して、サービスを手配してください。

メッセージ表示例
（プリンタステータスウィンドウ（Windows）の場合）



3 プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に表示されているエラーコードを書きとめます。



4 プリンタの電源を切り、接続されているケーブルを取り外します。

①プリンタの電源を切る
②USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切って、USBケーブルをプリンタから抜く
③電源プラグを電源コンセントから抜く
④アース線を専用のアース線端子から取り外す

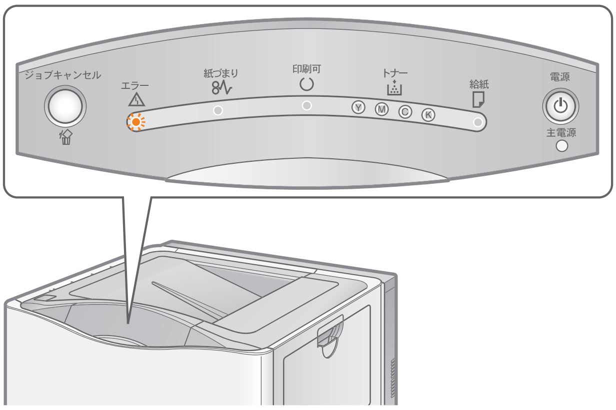
5 お買い求めの販売店に症状をご連絡して、サービスを手配してください。

ご連絡の際に、手順3で書きとめたエラーコードもお知らせください。

Point ご不明な点があるとき

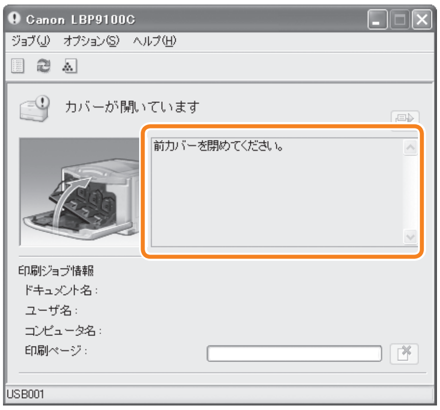
「お客様相談センター」（➔ 裏表紙）にお問い合わせください。

エラーランプが点滅している



プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に表示されたメッセージにしたがって、対処してください。

メッセージ表示例
（プリンタステータスウィンドウ（Windows）の場合）

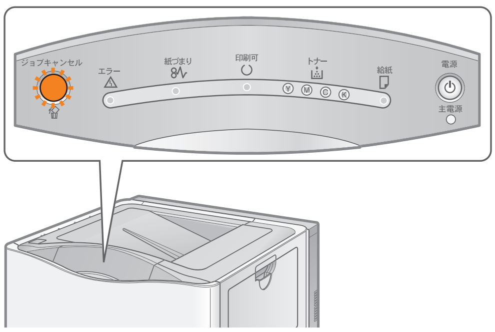


Point　プリンタステータスウィンドウ（Windows）の表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの画面を表示する」（P.10）を参照してください。
ステータスモニタ（Macintosh）の表示方法は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

印刷が実行されない

他のユーザのジョブでエラーが発生していて、印刷できない

自分のコンピュータのプリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）で他のユーザのジョブを削除できないときなどは、ジョブキャンセルキーを使ってジョブをキャンセルしてください。P.21 参照



その他

プリンタの電源が入らない

原因 1	電源プラグが電源コンセントから抜けている
対　処	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
原因 2	延長コードを使用したりタコ足配線をしている
対　処	電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
原因 3	ブレーカが落ちている
対　処	配電盤のブレーカをオンにします。
原因 4	電源コード内部で断線している
対　処	同じタイプの電源コードに交換して電源が入ったときは、新しい電源コードを購入の上、交換してください。

画面と異なって印刷される、印刷に時間がかかる（Windows 2000/XP/Server 2003）

原　因	アプリケーションソフトによっては、印刷データをスプーリングするときの形式により、問題が発生することがある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行うと、問題を解決できることがあります。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[処理オプション]をクリックする ③[メタファイルスプーリング]の設定を変更する

印刷終了後、次の印刷を開始するまでに時間がかかる

原　因	印字品質を保つため、定着器の冷却を行っている（特に幅の狭い用紙の印刷終了後）
対　処	そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。 定着器の冷却が終わると、印刷が再開されます。

印刷中にプリンタが一時停止し、そのあと印刷と停止を繰り返す

原　因	長時間連続で印刷をしたときなどに、プリンタ内部の温度が上昇し、安全装置が働いて一時停止した
対　処	そのまましばらくお待ちください。 プリンタ内部の温度が下がると、印刷を再開します。 ただし、プリンタ内部の温度が十分下がっていないと、すぐに安全装置が働いて一時停止します。温度が十分に下がると、通常の印刷スピードに戻ります。安全装置が働くまでの時間や通常の印刷スピードに戻るまでの時間は、プリンタの使用状況によって異なります。

プリンタを起動したときや印刷中に、いつもとは違う音がする

原因 1	トナーカートリッジが正しくセットされていない
対　処	トナーカートリッジをセットしなおしてください。P.69参照
原因 2	給紙カセットが正しくセットされていない
対　処	給紙カセットをセットしなおしてください。
原因 3	対応用紙以外をセットしている
対　処	対応した用紙に交換してください。P.36参照
原因 4	紙づまりが起こっている
対　処	プリンタ内部を確認し、用紙がつまっていたら「用紙がつまった」(P.57)の手順にしたがって用紙を取り除いてください。

カラートナーが切れているとき、ブラックトナーだけで印刷したい

モノクロ印刷に設定して印刷すると、ブラックトナーだけで印刷することができます。P.44 参照

英語版の Windows でプリンタを使用したい

本プリンタは英語版の Windows で使用することが可能です。

英語版のプリンタドライバは、次のキヤノンホームページよりダウンロードしてください。

URL： http://cweb.canon.jp/e-support/software/index.html

IP アドレスを設定する方法がわからない

付属の CD-ROM「LBP9100C User Software」からプリンタドライバをインストールしたあと、手動で IP アドレスを設定してください。

Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合は、手動セットアップも可能です。

詳しい内容については、ユーザーズガイド（HTML マニュアル）をご覧ください。

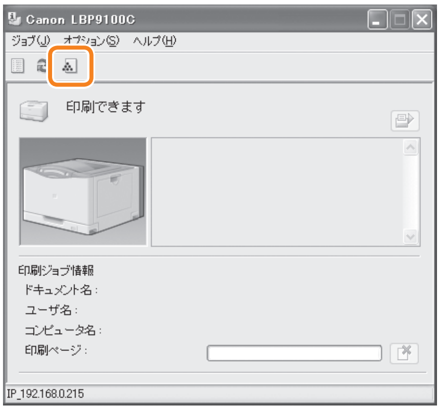
HTML　トップページ→ネットワーク設定

※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

プリンタのメンテナンス

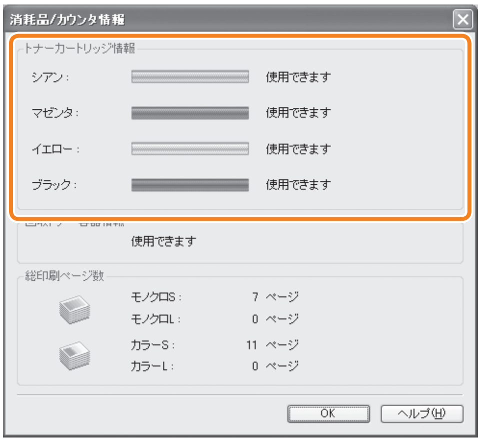
トナーカートリッジの状態を確認する

※ Macintoshをお使いの場合は、ステータスモニタで確認することができます。
ステータスモニタについては、「オンラインマニュアル」を参照してください。



1 プリンタステータスウィンドウを表示します。
P.10参照

2 [ ](消耗品/カウンタ情報)をクリックします。



3 トナーカートリッジの状態を確認します。

ステータスバーとメッセージの内容および対処は次のとおりです。

ステータスバー	メッセージ	内容および対処
	使用できます	・通常の使用できる状態です
	交換時期が近づいています	・印刷は継続できます ・表示された色の新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量の印刷をするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします
	交換してください	・ブラックのトナーカートリッジが寿命になったときは、プリンタは停止し、継続して印刷することはできません ・ブラック以外のトナーカートリッジが寿命になったときは、モノクロ印刷のみ行うことができます ・表示された色のトナーカートリッジを新品のトナーカートリッジに交換してください
	確認してください	・プリンタは停止します ・印字品質を保証できないトナーカートリッジがセットされているか、一度寿命になった使用済みのトナーカートリッジがセットされている可能性があります継続して使用した場合に、プリンタ本体の故障の原因となることがありますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします
	セットしてください	・プリンタは停止します ・トナーカートリッジを正しい位置にセットしてください

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
さくいん

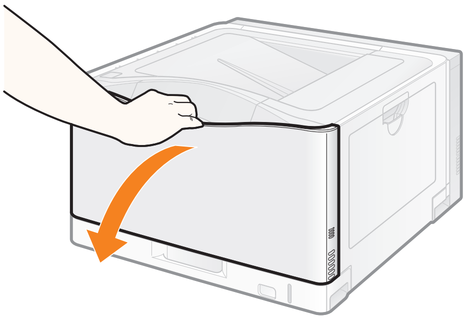
トナーカートリッジを交換する

Point 交換用トナーカートリッジについて

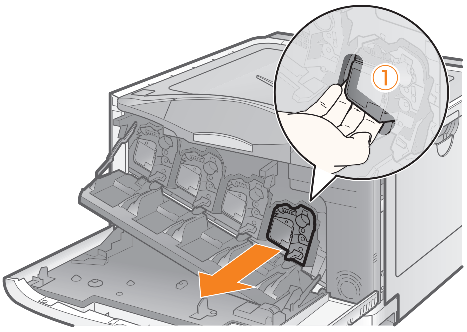
最適な印刷品位のため、交換用トナーカートリッジは、キヤノン純正トナーカートリッジのご使用をお薦めします。

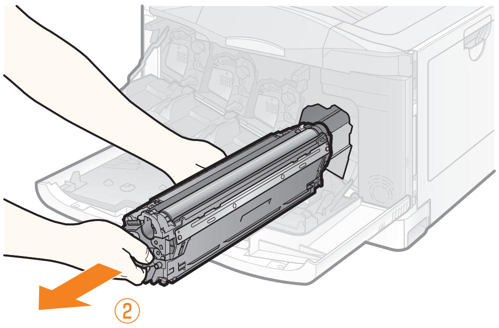
機種名	対応するキヤノン純正トナーカートリッジ
LBP9100C	Canon Cartridge 322 Black(キヤノン トナーカートリッジ 322 ブラック) Canon Cartridge 322 II Black(キヤノン トナーカートリッジ 322 II ブラック) Canon Cartridge 322 Yellow(キヤノン トナーカートリッジ 322 イエロー) Canon Cartridge 322 II Yellow(キヤノン トナーカートリッジ 322 II イエロー) Canon Cartridge 322 Magenta(キヤノン トナーカートリッジ 322 マゼンタ) Canon Cartridge 322 II Magenta(キヤノン トナーカートリッジ 322 II マゼンタ) Canon Cartridge 322 Cyan(キヤノン トナーカートリッジ 322 シアン) Canon Cartridge 322 II Cyan(キヤノン トナーカートリッジ 322 II シアン)

Step1 交換するトナーカートリッジを取り出す



1 前カバーをゆっくりと開けます。

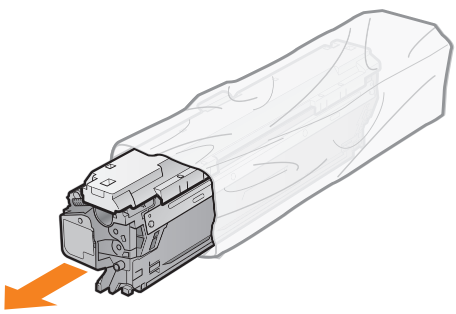




2 交換する色のトナーカートリッジを引き出します。

①取っ手を持つ
②トナーカートリッジを引き出す

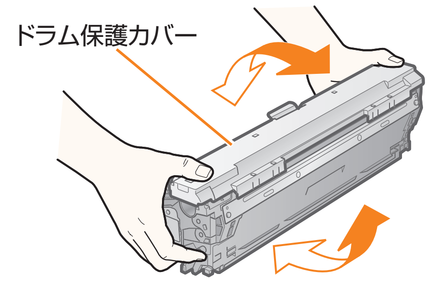
Step2 新しいトナーカートリッジを準備する



1 新しいトナーカートリッジを、保護袋から取り出します。

保護袋は捨てずに保管しておく

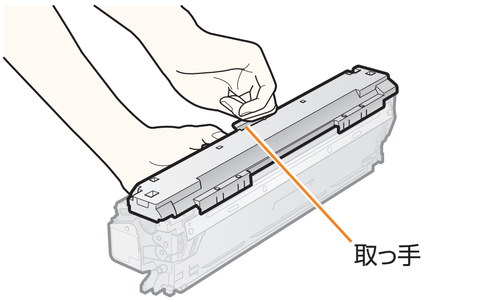
手順 2 へつづく

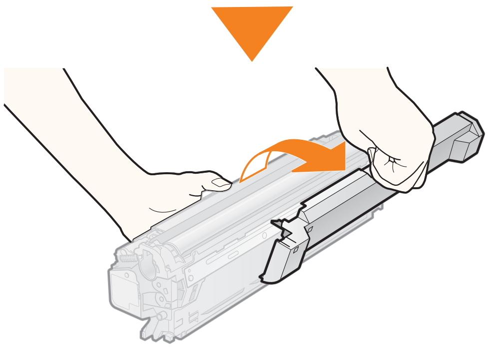


2 トナーカートリッジを振って、内部のトナーを均一にならします。

トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと 5 ～ 6 回振る

Point ドラム保護カバーは取り外さないでください。



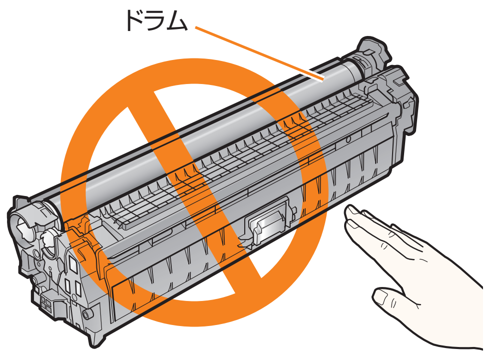


3 取っ手を持って、ドラム保護カバーを取り外します。

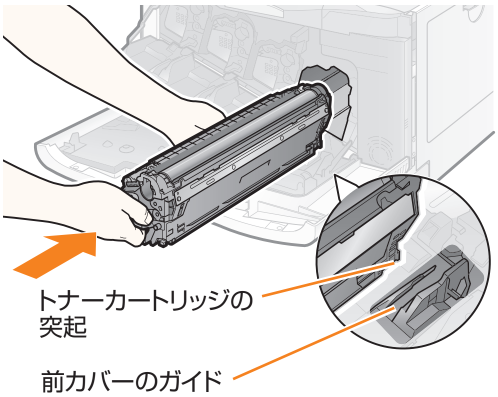
ドラム保護カバーは捨てずに保管しておく

ドラムには触れない

トナーカートリッジ上面のドラムに手で触れたり、傷を付けたりすると、印刷品質が低下します。



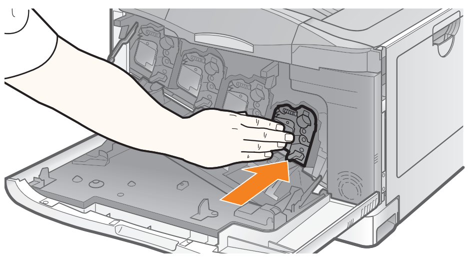
■Step3 ■■■ 新しいトナーカートリッジを取り付ける



1 トナーカートリッジを取り付けます。

トナーカートリッジの突起を前カバーのガイドに合わせて取り付ける

Point トナーカートリッジは色別に取り付け位置が決まっています。同じ色のラベルが貼ってあるスロットに取り付けてください。



しっかりと奥まで押し込む

2 前カバーをゆっくりと閉めます。

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
さくいん

プリンタの内部を清掃する(クリーニング)

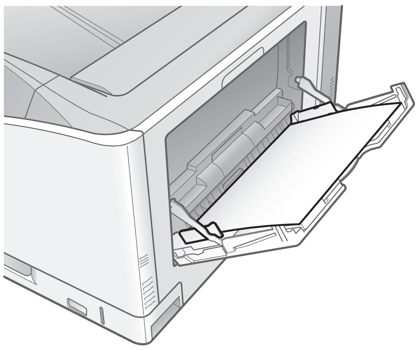
※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

定着ローラを清掃する（クリーニング）

印刷した用紙に黒点状の汚れが付着するようなときは、次の手順で定着ローラを清掃してください。

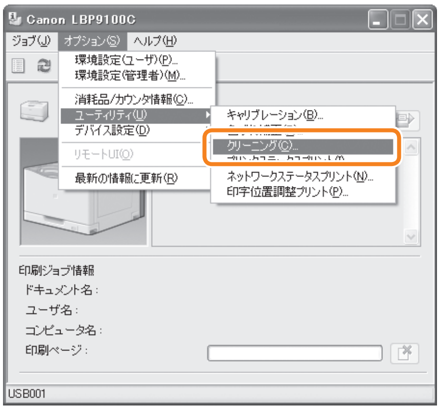
Point A4サイズの普通紙を用意する

A4サイズの普通紙以外で定着ローラを清掃することはできません。



1 手差しトレイまたは給紙カセットに、A4サイズの普通紙をセットします。

P.12参照



2 プリンタステータスウィンドウを表示します。

P.10参照

3 [オプション]メニューから[ユーティリティ]→[クリーニング]を選択します。



4 [OK]をクリックします。

→ 用紙が給紙されて、定着ローラの清掃が開始されます。
用紙が完全に排出されたら完了です。

Point
- 定着ローラの清掃中は完全に排紙されるまで用紙に触れないでください。
- 定着ローラの清掃は中止することができません。完了するまでお待ちください。
- 定着ローラの清掃の実行には、約 50 秒かかります。

HTMLマニュアルの使いかたを知りたい

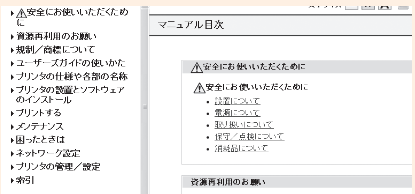
知りたい情報を探すには

ユーザーズガイド（HTML マニュアル）のトップページ画面

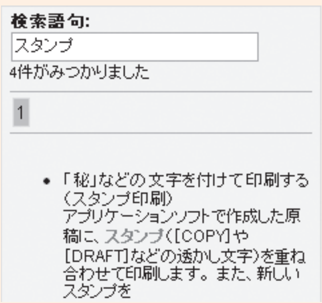
トップページのボタンをクリックしたり、キーワードを入力したりして知りたい情報を探します。
さらに詳しい使いかたはユーザーズガイド（HTML マニュアル）をご覧ください。

HTML トップページ➡ユーザーズガイドの使いかた

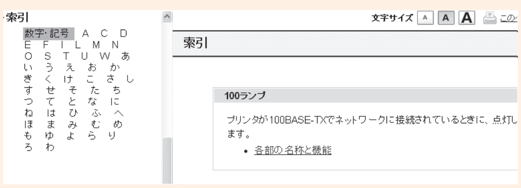
マニュアル目次
全項目を掲載した目次から探します。

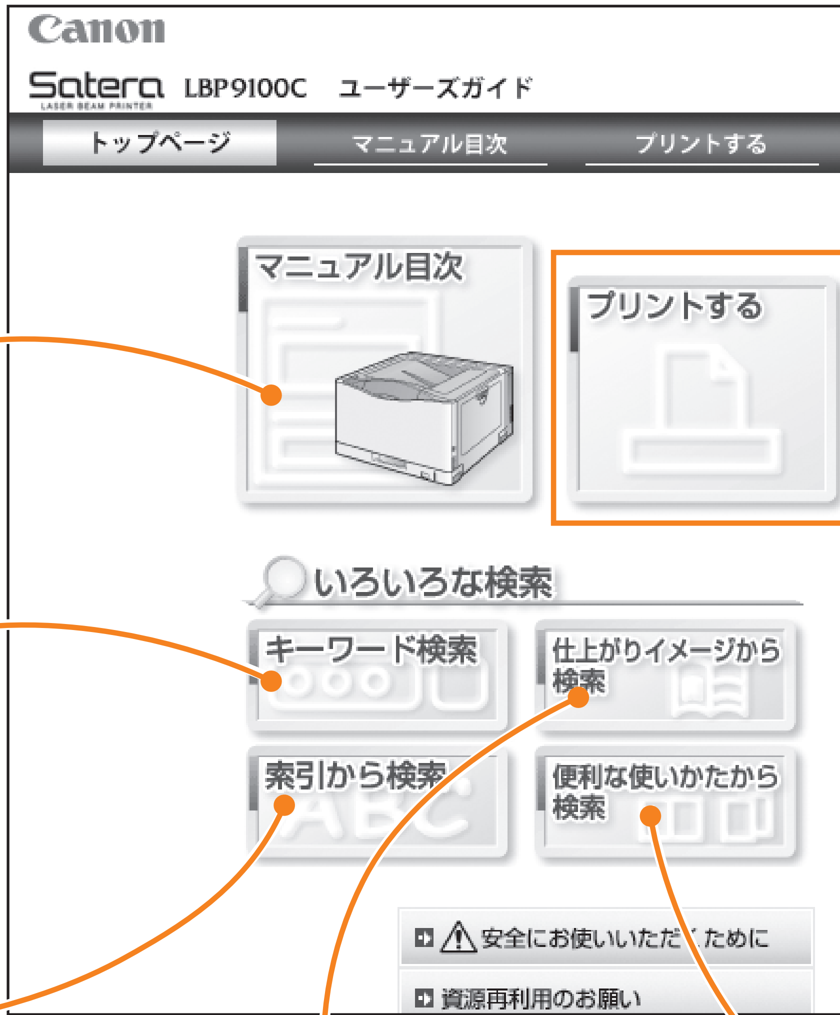


キーワード検索
キーワードを入力して探します。



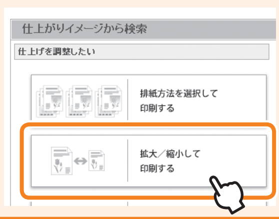
索引から検索
本プリンタに関する用語から探します。





仕上がりイメージから検索
印刷結果の仕上がりイメージ一覧から探します。

例 拡大／縮小して印刷する方法を探すとき



ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）を表示する

インストールしたユーザーズガイドを表示する

デスクトップ上のアイコンをダブルクリック



Point ［スタート］メニューから表示するとき

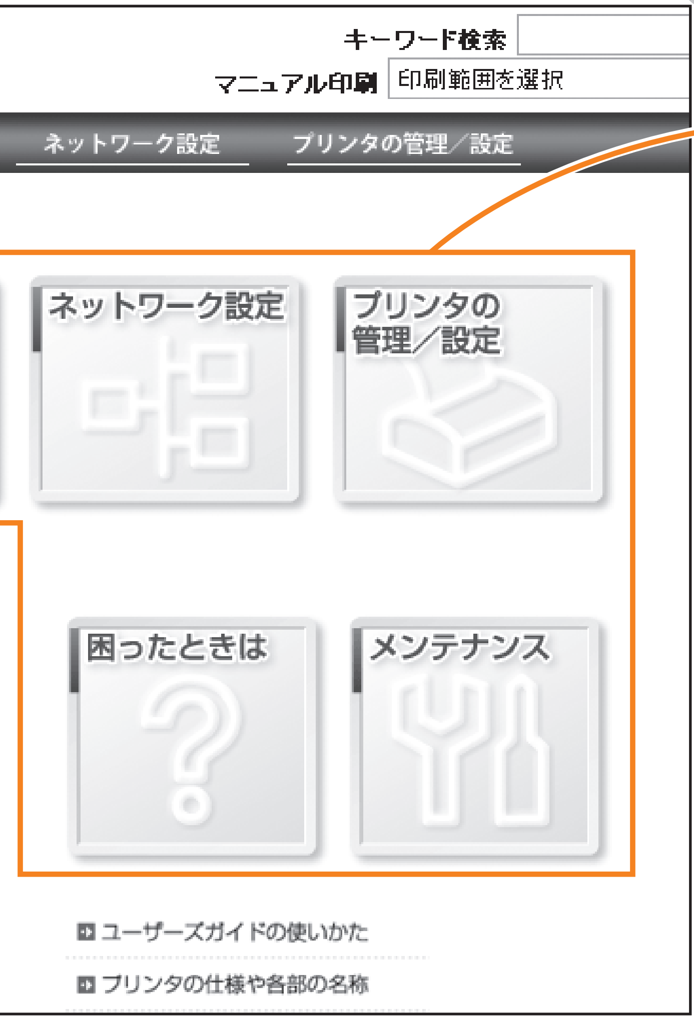


CD-ROMから表示する

① 付属のCD-ROM「LBP9100C User Software」をコンピュータにセットする
② ［マニュアル表示］をクリック
③ ［ HTML ］をクリック



※ Macintoshをお使いの場合は、付属のCD-ROM内の［Manuals］フォルダにある［index.html］をダブルクリックして、ユーザーズガイドを表示してください。



プリントする、ネットワーク設定、プリンタの管理／設定

操作内容別に分類された一覧から探します。

困ったときは

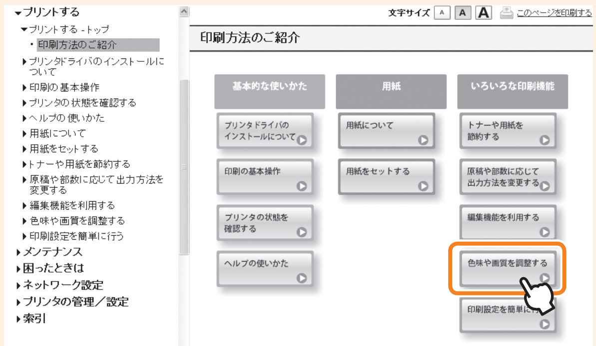
困ったときの対処方法を探します。

メンテナンス

プリンタの各種メンテナンスの一覧から探します。

例 色味や画質の調整方法を探すとき

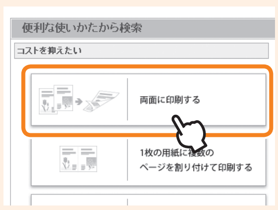
［プリントする］→［色味や画質を調整する］



便利な使いかたから検索

プリンタの便利な使いかたの一覧から探します。

例 両面印刷する方法を探すとき



かんたん操作ガイド さくいん

HTML：ユーザーズガイド（HTML マニュアル） P.72 参照

お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

・消耗品やオプション品のご購入について
・故障時の修理について
※保守契約を締結されているお客様は、保守契約窓口にご連絡ください。

キヤノンホームページ

・プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
・トラブル発生時の解決方法
・商品のご紹介や各種イベント情報など
・オンラインでの消耗品購入

http://canon.jp/

お客様相談センター

・技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
・消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合

お客様相談センター　（全国共通番号）

050-555-90061

［受付時間］　<平日>9:00〜20:00　<土日祝日>10:00〜17:00
（1/1〜3は休ませていただきます）

※ 上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

FT5-2963-020

FT5-2963　(020)　XXXXXXXXXX